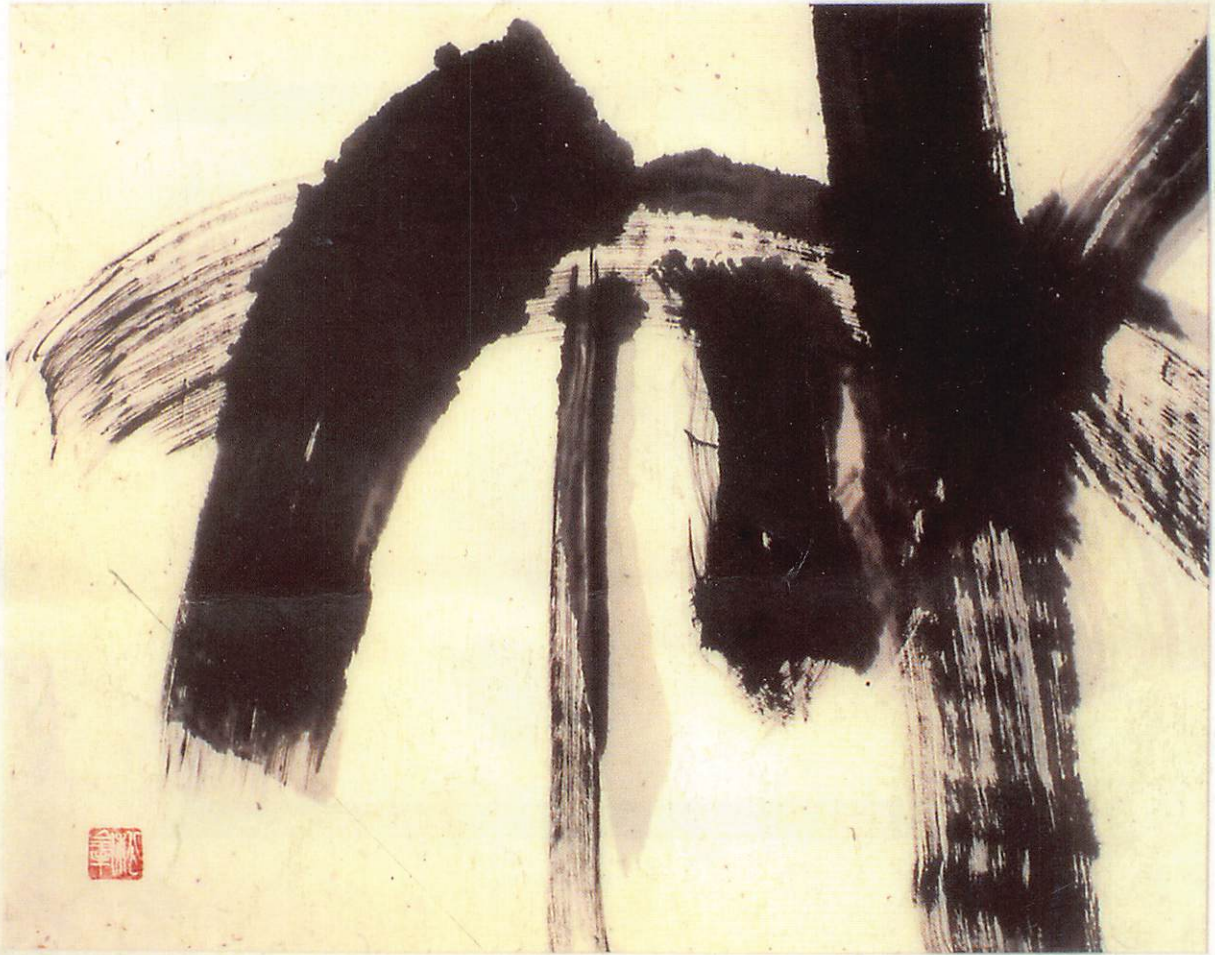


伝習館



東京同窓会会報

第9号 2009.1.1



平成 20 年度伝習館東京同窓会総会あれこれ
修学旅行生との交流会
先輩・後輩より—江戸・東京の中の柳河を訪ねて—ほか
特集／私の健康法・私の趣味
ふるさと瓦版



契り 作品44×51cm
額 62×80cm



愛されて 作品53×64cm
額 74×93cm

表紙墨象（書）紹介

「五月雨」木村松峯の作品。

2008年度「日米蘭芸術アカデミー」文化創造芸術大賞受賞作。

サイズ 作品60×71cm・額77×97cm

作者、木村松峯さんは本名・木村（旧姓松本）峯子さん。本誌第8号にて高6回岡田哲也さんが「知られざる柳川の星」の中で既に紹介されていますが、岡田さんと同期の高6回、昭和28年卒。

現在

・フランス芸術家協会（ル・サロン）永久会員

・スペイン国立プラド美術館財団芸術家功労証会員

・中国神州書院認定者

として国際的に活躍中です。

ちなみに「ル・サロン」はルイ14世時代に創設された340年の歴史のある世界最大・最古の芸術家の協会です。ミレー・ルノワール・セザンヌ・マネ・モロー・パッサン・ロダン等々歴史上有名な芸術家が名を連ねています。

また、平成19年度の『美術年鑑』では書道界異色作家で最高額（横物60cm×50cmで80万円）の評価を得ておられます。（伊豆新聞掲載）

さらに、別掲「学年幹事より」欄の高6回石橋修学年幹事からの紹介の通り2008年9月にスペイン国立プラド美術館からの栄誉も受けられた由。

第9号 2009.1.1

東京同窓会本部より

平成21年年頭の挨拶	会長 江崎正直	2
平成20年東京同窓会総会あれこれ		3
特別講演「病気になる生き方」	講師 新谷弘実／文責 小野斜庵	6
総会収支報告		7
修学旅行生との交流会	会長 江崎正直	8
賛助金ご協力状況報告		9
賛助金振込票通信欄コメント		10
東京同窓会決算収支報告		11

母校だより

母校の再発見	館長 合原長俊	12
--------	---------	----

惜別／松永伍一

13

先輩・後輩より

江戸・東京の中の柳河を訪ねて	高2 平河 智	14
高3、1951年のドイツ語クラス	高3 白井 朗	17
柳川笑話	高7 田中敬之助	17
身近にいる季節の野鳥たち	高11 龍 勝	18
青春のパイプライン（続編）	高18 福山博彰	20

特集／私の健康法・私の趣味

囲碁と私	高5 岸 榮洋	22
私の趣味——旅と写真	高7 龍 弘道	23
私の健康法と趣味	高8 樋口誠佑	24
アラセブン	高10 内山秀生	24
私の健康法？・趣味？	高12 小野アケミ	25
私の健康法	高13 田中利道	25

学年幹事より

ゴルフ	高5 岸 洋子	26
第6回（昭和30年卒）だより	高6 石橋 修	26

ふるさと瓦版

「天地人」の主役・妻夫木聡		28
ふるさと納税制度——柳川市・大川市・みやま市——		29
歌手／徳永英明（新聞切抜きより）		32
「まぼろしの邪馬台国」——柳川ふるさと塾①より転載		32

書籍など紹介

「トンカ・ジョンの世界」白秋童謡散策	高伝 1 古賀哲二	33
助弘桂雪書作品集 ～古典かなの美を探求して～		33
戦艦大和／第二艦隊司令長官伊藤整一大将生誕120周年記念誌		33
柳川ふるさと塾① 5年の歩み	塾長 原 達郎	34
【特別展】柳川 立花家の至宝		35
賛助金の振込方法・募集・編集後記		36

傳習館



東京同窓会会報

東京同窓会本部より

平成二十一年年頭の挨拶

母校を大切にしよう

江崎正直

会員の皆さん！ 健やかに新年を迎えられたことと存じます。

去年は、隔年毎の総会と修学旅行生との交流会が大きな行事でした。

総会は去る7月20日にホテル・グランドパレスで盛大に挙行することができました。出席者300名という新記録が生まれました。皆様方のご協力に心から感謝します。

総会に先だち講演会を開催しました。同窓生の新谷弘実（高4回）博士をお招きして「病気にならない生き方」の演題で、健康に関する大変興味深い講演をしていただきました。話が上手で面白く、聴衆の皆さん熱心に聴かれました。新谷博士は胃腸内視鏡検査の考案者で、世界一の権威です。このような名医を出したことは伝習館の誇りであり、名誉であります。

伝習館は福岡県のスーパー・ハイ・スクール（人材育成プログラム推進校）に選ばれていることもあり、第二、第三の新谷博士の出現を期待します。

懇親会では旧友と久しぶりに会って、旧交を温めて話が尽きない風景があちこちに見られました。ご馳走もたっぷりあって皆さん方、満足されていました。郷土から取り寄せた柳川物産展も好評で全部を売り尽くしました。盛会裏に終わることが出来たのは何よりです。

去る9月9日には修学旅行生との交流会を、早稲田のリーガロイヤル・ホテルで開催しました。例年、卒業生の出席は高35回卒くらいまでで、高齢化して生徒との年齢差を感じていました。今年は若い20代の卒業生と大学生まで多数参加したので先輩たちが若返り、生徒たちもより親しみを覚えたようです。茶髪の生徒はいなく服装もきちんとしていて、伝習生の皆さんは高校生らしくて好感が持てます。

伝習館からの報告は別紙を参照していただくとして、生徒たちの反応は「有意義だった。先輩たちが伝習館高校の卒業生であることに誇りを持って社会人生活をしていることが分かり、自分たちも頑張らねばならない、という気持ちが湧いてきた」と言っています。終わりに配られた千鳥屋からの土産、三稜マーク入り千鳥饅頭が生徒の皆さん方に大変好評だったようです。

賛助金の納入者は昨年やっと会員の10%を超え、年一回の会報発行にも目処がついてきました。換言しますと10名のうち9名は賛助金を納めずに会報を講読していることになります。強制ではないにしても、これからは是非、賛助金の納入にご協力願います。伝習館を卒業したおかげで今日の自分があることを忘れてはなりません。卒業生はその恩返しをする気持ちを持って行動して欲しいものです。

去年は総会および修学旅行交流会のいずれも盛会で、よい年でありました。新しい年も、より活気ある東京同窓会にするために、皆様方の更なるご協力をお願い致します。

江崎正直

東京同窓会総会は、昨年7月20日(日)、ホテル・グランドパレスで300名という、これまで最多数の参加者を得て盛大に開催されました。来賓として柳川から立花同窓会長、合原伝習館長、武藤同窓会副会長、田中同窓会元副会長、西山顧問に加えて、第58回本部総会の担当学年(高30回)の幹部である武松、池田、近藤、宮原の4氏をお迎えし、郷土色の濃い総会になりました。

総会に先だち、矢ヶ部出身の新谷弘実(高4回)博士に「病気になるらない生き方」の演題で、最も身近な健康に関する大変興味深い講演をしていただいたのも、出席率向上に貢献したと思われる。立ち見者まで出るほどの盛況でした。話が上手で面白く、身近な話なので皆さんも熱心に聴いていま

た。

新谷博士は胃腸内視鏡検査の考案者で、世界一の権威です。日本では中曾根元首相、石原東京都知事ほか多数の有名人が診療を受けています。このような名医を出したことは伝習館の誇りであり名誉であります。演題と同名の本を上中下の3冊出版されています。分かりやすく書かれていて、いずれもベストセラーです。

ご本人の言葉を借りれば「自分は19歳以来50年余、病氣したことがない。あと30年は働き(100歳まで)

120歳まで生きる」と断言しておられます。それを裏づけるかのように、73歳

にしては若々しく、超多忙な日程をこなされていますから、実行されることを期待しましょう。講演料と本をすべて東京同窓会に寄付していただきました。感謝の気持ちで一杯です。今後も日米両国を往復して診療に当られるので、ますますのご活躍を祈っています。

今度の総会の上表のように、参加者は多かつたものの返信数が減り、未返信数は前回より100名以上増えています。何らかの対策を講ずる必要を感じます。懇親会の乾杯の音頭は最高齢者の高戸大先輩(中学41回)(注1)に取っていただきました。

馳走も飲み物も充分にあり、皆さんに満足してもらえたと思います。

前回と同じく西山顧問は総会終了後、17回生以降の若手に引張られて、3次会まで盛り上がったそうです。師弟間、同窓間で懇親を深めてめでたく終了することができました。

(注1)「別掲新聞コピー参照」高戸顕隆氏は戦時中海軍主計大尉としてガダルカナル島周辺で活躍され、大本営海軍報道部員で終戦を迎えられた。

(注2)「別掲プロフィール参照」マキキこと古賀正木さん(高26回)は柳城中学時代からプロのミュージシャンを志し、伝習館を出てその道へ進み、幾つもの作品を出し、九州に関するものも多数ある。当日披露されたのは「野球小僧」季節のささやき。後者はふるさと柳川への思いを唄った曲。

東京同窓会総会案内状内訳

	18年度	20年度
発信総数	2250	2248
返信	1103	977
出席	223	291
欠席	742	686
宛先不明	138	88
未返信数	1147	1271

別表1

平成20年度 伝習館東京同窓会総会抽選品

抽選会 提供品 一覧	点数	ご提供者	備考
『御花』1泊2食付ペア宿泊券	3	立花同窓会会長様	
ホテルグランドパレスペアお食事券	1	ホテルグランドパレス様	
東京ディズニーランドペアパスポート	1	千鳥屋様	
ギリシャ・クレタ島産オリブオイル	36	高校6回卒岡田哲也様	3ケース
立花農場のみかんジュース	12	株御花様	
新谷先生の本	30		
	83		

その後、高校30回応援団のエル、マキキ(注2)さんの歌唱、新谷先生フルート演奏、抽選会(別表1)、柳川物産店(別表2)で皆さんが楽しんでいただきました。学年幹事を中心に関係者の努力で柳川の多くの商店からご協力を得て、多数の商品を安く提供してもらいました。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。「粕漬け」が最初に売り切れ、次いで「しよんしよん」でした。サインがいただけるとあって、新谷先生の本もあっという間に売り切れてしまいました。

別表2

平成20年度 伝習館東京同窓会総会売店売上明細

商品名	点数	仕入先
越山餅	20	越山餅本舗
味噌しよんしよん	30	マルエ醤油
醤油の蔵	24	
あめがた	20	大松下あめがた
切りあめ	20	
貝柱粕漬	40	
海茸粕漬	40	
あさり塩吹き	30	高橋商店
真がに漬	20	
あみ漬	20	
生のりの佃煮	20	
ふりかけ海苔	20	
高菜漬(3種)	90	御花
うなぎの骨	30	
新谷先生本	30	新谷弘実先生ご寄贈
売店売上総数	327,800円	

同窓会総会の お世話を担当して

今回思いがけず(順番なのでしようが、全く念頭になかったため)、17回生以降の若手? が東京同窓会総会及び懇親会の世話役を仰せつかりました。皆さんいかがでしたか? 新谷先生の熱のこもった講演会や母校応援団のエル、同窓生のヴォーカル、抽選会、郷土のお土産売店などの催し物は楽しめましたか? 食事は満足でしたか? 受付や案内はスムーズだったでしょうか?

昨年の夏頃に、担当学年幹事だということを知られ、17回生学年幹事の私達は正直なところ大変不安でした。打ち合わせの学年幹事では、後輩達(18、32回生)が前回同窓会の反省事項を踏まえた様々な改善を積極的に提案し、事務局が一つ一つ着実に具現化・実行していったという印象があります。一方、私達17回生は後輩達から・・・実行委員長ですから・・・最終的な責任者ですから・・・とリーダーシップよりは存在感? というような感じで、これで良いのかなと思いつつも、同窓生皆で協力し合って、楽しくお世話できたことは何よりの収穫でした。また、後輩達の同窓会に懸ける思い、その実行力に感心し、安心したというのが、生意気なようですが、17回生学年幹事の正直な気持ちです。

特に印象に残っているのは、30回生が発案、20回生が幹事となって、担当学年

幹事同士の親睦と融和を目的に「東京同窓会学年幹事交流会」を計画実施してくれたことです。名刺交換や自己紹介など、酒を飲みながら、今年の東京同窓会総会に向けた学年幹事同士の協力体制が自然と固まっていたような気がします。また、今年は時間的に無理かと思われた「東京同窓会名簿のエクセルデータ化」を32回生の有志が事務局や関係会社との交渉の末、実行実現したことです。これにより名簿の取出し、修正が従来に比して飛躍的に容易になり、各学年幹事による名簿のアップデートさえ確実であれば、案内状の送付など、あて先不明郵便を大幅に削減できるものと期待されます。更には、東京同窓会ホームページのリニューアルです。もう既に28、29、30、32回生はそれぞれのホームページをリンクしてありますが、同窓生や各学年の横の繋がりが一層深まれば、再来年の東京同窓会は、今年以上の参加者で賑わうことだと思います。



高校十七回生



講演者新谷氏の姉妹

皆の力を合わせ準備が整っても計画通りにいくか心配でしたが、当日会場では和やかな笑顔が沢山見られ、少しはお役に立てたのかな? と安心しました。手違いにより不愉快な思いをさせてしまった方々には、心よりお詫び申し上げます。また、今年も私達の恩師西山彰先生にお目に掛かれ、その背筋の伸びた、変わらぬ若いお姿やユーモアに敬服いたしました。懇親会の後は、17回生以降の若手で2次会、3次会と神楽坂で大いに盛り上がったことを、世話役とは関係ありませんがご報告させて頂きます。

今回東京同窓会総会のお世話を担当して、故郷柳川がいつそう身近に感じられるようになりました。今後とも微力ではありますが、東京同窓会が益々楽しい会になりますよう協力して行きたいと思えます。

高17学年幹事 藤木清勝

賛助金のお振込方法

- ① 同封の郵便振替用紙による
- ② 銀行振込による

銀行名 三菱東京UFJ銀行 銀行コード(0005) 支店名 駒込支店 店コード(061)
普通預金
口座番号 1073673
口座名 伝習館東京同窓会

いずれのお振込の場合にも必ず回生又は卒業年度をお書き下さい。

戦局が激しく激化していった1946年春、海軍報道部・高戸頼隆大尉は、大物の作家を報道班員に選り、戦地を見てもらおうと考えた。これまでもたぬ中堅クラスでない作家だ。意を受けた部下は東京・世田谷の志賀直哉を訪れた。80歳を超した志賀は、私の体力ではどうも任に堪えない、と言った。問に答えて、横光利一は大きなかみで髪をひらき、川端康成なら正しく書ける、と、ハイハイと下を歩いた（高戸頼隆『海軍特務大尉の太平洋戦争』）。

川端は56歳、伊豆の踊子や「雪国」など新しい感覚の作品で知られ、純文学の大家とみなされていた。関東軍の招きで満州に行った経験もあり、海外、行動的な面もあった。川端は承諾した。行き先は、フィリピンから海軍の特務基地である鹿児島県・鹿屋に送られた。少佐格だった。

出発前、高戸は鹿が闊の海軍省に川端を呼んだ。戦争の実態をよそ見しきつて、すぐに書かなくなるとも言われた。10年後でも20年後でもよくと願った。川端は鹿屋を出発時、ドアの前で振り返り「高戸大尉、書かなくてもいいです（と）お別れなさい」。

4月24日朝、朝もやが立ち込める厚木飛行場に、リュックサックを背負い、鶴のようにやせた小柄な川端が立っていた。同行する作家の山岡荘八も鶴格に似ていた。

鹿屋はロケット推進の特務機「桜花」の基地だった。特務機が舞い、沖縄方面に飛び立った。山岡が積極的な態度の間を歩み寄らして語り合っていたのは対照的だ。川端はこつこつと周りをじっくり探検していた。

1カ月後の5月24日、川端はひまわりと鎌倉の田舎に到着した。何も書かなかった。山岡は川端の鹿屋滞りについて、出張中の志賀を見送った。「川端さんの繊細な神経では、特務基地はさうも適さないわかったのじゃない」。92歳、東京郊外に鹿屋の書斎を描いた。「でも、約束を守った（Shirayuki 戦後）」

川端は戦争が終わった直後、短編「生命の樹」を雑誌に発表する。基地近くの水交社（海軍将校の親交団体）に戦時中と特務隊員植木との淡く交際を描いた作品だ。数冊した植木の友人から求婚を受けた話は、その人と東京の植木の妻が「へ、黒子の木肌が若葉が芽吹いていた。黒子は、10年前の特務隊員への川端の鎮魂の詩に似ている」。

1946年数年後、大ベストセラーになった「徳川家康」を書き始める。

1910年の平和を築いた家康を書いたのは、鹿屋での体験が身が身ごとだったからだと、川端は語っていた。（敬称略）

マーキー・プロフィール

本名・古賀正木
柳川市出身
柳河小学校～柳城中学校
昭和47年伝習館高校入学
翌年に自主退学（くれぐれも退学させられた訳ではありません（笑））

私は、柳城中学校時代に音楽（ロックミュージシャン）を志して、伝習館の文化祭で観た「バックカス」や「ペガーズ」のライブに刺激を受けまして、いつの日か伝習館の文化祭で演奏するのを目標にバンドを結成していました。

私が高校1年の時の文化祭でその目的が達せられたため、プロミュージシャンで生きていることを決断したので、伝習館を退学するに至りました。

以後、キャロル（その後は矢沢栄吉、ジョニー大倉）、内田裕也、寺内たけし、加藤和彦とサデイスティックミカバンド、クルールズ、等々多数のミュージシャンと共演しました。

東京を活動拠点に移してから、映画「マノン」、日テレ「ダウンタウン物語」、CM出演等をやりながら、バンド活動「マーキー・クラブ・バンド」やシンガー・ソングライターを続けています。

九州地区での主な作品は、高田小唄のアレンジ（旧高田町）、よさこい黒田節の制作（博多の中学校）、博多いもっ子屋のテーマ曲（空弁等の総菜屋）や「Past Love」、「啓示」等のオリジナル曲を企業イメージ曲に使用して戴いています。

現在も、文部科学省に楽曲を提供しています。現在は、日本で唯一、中高齢者等や低体

力者の健康運動のための音楽制作をしています（レッツ！ エンジョイ エクササイズ シリーズ）。

2008年7月20日の東京同総会で披露した楽曲のご説明をします。

1. 野球小僧（作詞：佐伯孝夫／作曲：佐々木俊一／編曲：MARKY）

灰田勝彦の1951年のヒット曲です。私は、伝習館入学当初、野球部に所属しました。その後は、野球経験者としてプロ野球関係者の方々と交流させて頂いています。現巨人軍の伊原ヘッドコーチの要望で「野球小僧」をアレンジしました。プロ野球開催時の球場はもとより、西部ライオンズが勝った後の文化放送のショーアップナイターではいつも放送されているそうです。

2. 季節のささやき（作／詞／曲／編：MARKY）

柳川への思いを歌った曲です。柳河小学校の百周年記念の校歌として、現在も同校の体育館に歌詞が掲示してあるそうです。

柳河小学校入り口の恵比寿さん神社のところに「柳川の碑」があります。それには「祇園宮を音楽寺と称し、その裏を流れる川を柳川という」と刻んであります。

柳川を再認識するために、一度はご見学下さい。

3. 柳城中学校校歌（作詞：龍英二／作曲：高椋操／編曲：MARKY）

五年程前、柳城中学校の同総会に初めて出席したときの記念として、同校の校歌をアレンジして披露致しました。

今回出演させて頂いた際に偶然、高椋操先生のご子息の高椋重夫様からお褒めのお言葉を戴きましてとても感激いたしました。

それから高椋重夫様とは、メル友になりました（笑）

皆さんの母校の校歌も、遊び心のある、現代風の曲にアレンジしませんか！
伝習館の準校歌（白雲なびく）のような、素

敵な校歌があれば、後輩たちも楽しい学生生活がおくれるでしょう。

4. クレイジー・ブラザー（作／詞／曲／編：MARKY）

30数年前、伝習館の退学を題材に創った作品です。在校期間は1年足らずでしたが、伝習館は幼少の頃からの遊び場でもあり、また、音楽人生においても「バックカス」や「ペガーズ」といった先輩諸氏のバンド活動に多大な影響を受けました。

伝習館の同総会でこの歌を披露するにあたり、とても感慨深いものがあります。いつまでも変わらぬ自由な校風と、同窓会の皆様のご好意に感謝致します。

追伸

私が同総会の出演をお引き受けした時のことです。北原白秋先生が伝習館の校歌等、伝習館のために多数の作品を創られたと、知りました。

在学中に教師から聞かされたことは「白秋は数学の時間に国語の勉強ばしよったけん進級でけんことなって退学した」と、安易な批判的な説明を受けました。

その後、白秋先生の講演の際の内容を聞いたところによると、「白秋先生は、数学が得意だったから、勉強しなくてもできた、それで国語の本を読んでいた」と知りました。

これからも、心無い中傷誹謗の無いように、卒業生の方々に「北原白秋」を評価する方法（名誉卒業生等）を考えて戴きたいと願っております。

敬具

Sky-pro
Tel / Fax : 03-5430-1583
携帯 : 090-33806-11737
HP : <http://www.sky-pro.org>
携帯 : <http://www.4ocn.ne.jp/marky/>

特別講演「病氣にならない生き方」

講師・新谷弘実先生（高校4回卒）

文責—小野斜庵

皆さん今日は！ お久しぶりですと言いたいところですが、お互い初対面の方が多くようで…。あれから50数年前、175センチの60キロだったのが、今73キロ、メタボまでいきませんが、同級生などに再会すると「若いねー」とか「年とらんねー」とか言って欲しいのに「顔がまん丸になったねー」と言われることが多くて残念です。「まん丸になった」とはあまり聞きたくないんですが…。

十九歳のときインフルエンザで医者に罹って以来一度も病氣になったことがありません。

実は私が医者になると決めたのは3歳のときです。母が今九十九歳で生きてますけど、「あなたは将来野口英世みたいな偉い医者になって、私バ座らせてごはん食べさせんといかんバイ！」とブレインウオッシュされました。

「まーそーします」というような感じで…。

本当に芽生えたのは高校卒業してからでした。最初に大学入ってから「こりゃ勉強せないかん！」と痛切に思いました。

いろいろあって順天堂大学で40人しか採らなかつた中に入つて、その頃は事前に2年間一流大学に行つて、それから医学進学コースというのを受験するんですが、その時に牛乳飲んで胃がグルグル

言つてトイレ通いして滑つたという話があるんですが、私立の順天堂が良医をそろえているということに入つて、終つて一年半位してからニューヨークに行つたんですけどね。もう四十五年間ニューヨークにいるんですよ。

えーこちらで、喉の渴かないうちに私のハーモニカを聴いて下さい。〜ということでは斉藤さんというフルートの先生の伴奏、聴衆の皆さんの合唱で「ふるさと」と「夏の思い出」の見事な合奏が披露されました。

——続いて本格的な講演となるのですが、スクリーンに映像をスライドさせながらのお話で、スクリーンを見られない読者の皆さんに内容を要約してお伝えするのは非常に難しいことですので省略します。そのかわり先生のミリオンセラ「病氣にならない生き方」シリーズから、先生の健康・病氣に関する主張、論拠、考え方などをピックアップし列挙してみます。

もつと詳しく知りたい方は先生の著作のご購入をお勧めします。

○病氣にならないで長く生きる方法がある
それはひとことではいえば「ミラクル

ル・エンザイム」を消耗しない生活を送ること。

○「エンザイム」とは酵素のこと。「ミラクル・エンザイム」というのは簡単にいうと、人間の生命活動を担っている5千種以上の「ボデイ・エンザイム（体内酵素）」の原型となるエンザイムのことで、必要に応じて特定のエンザイムを作り変えられる以前の、どのようなエンザイムにもなれる可能性をもつた原型となるエンザイムのことです。

○常識を信じていると危ない！

- ・元氣な100歳になる方法
- ・肉を食べてもスタミナはつかない
- ・「薬」はすべて基本的に「毒」である
- ・健康のカギはエンザイムの量だった
- ・牛乳を飲みすぎると骨粗鬆症になる
- 太く長く生きるための食べ方

・錆びたものを食べていると、体も錆びる

- ・マーガリンほど体に悪い油はない
- ・市販の牛乳は「錆びた脂」といえる
- ・牛の乳は本来、子牛のための飲み物である

○この習慣が健康な体を作る

- ・病氣の大半は遺伝よりも習慣に原因がある
- ・「酒」と「たばこ」は最悪の生活習慣である
- ・やせたい人は「よい水」をたくさんとろう
- ・チャップリンが73歳で子どもをつくれたワケ

・生理がなくなつてからが、本当のハッピーセックス

○「命のシナリオ」に耳を傾ける
・命には寿命をまつとうでできる仕組みがある

・「愛」は免疫力を活性化させる

○天寿をまつとうする生き方
・豚肉を食べる沖縄の人が長生きする理由

・「アンチエイジング」には氣をつけた方がいい

○エンザイムの暗号を読み解く

・エンザイム不足の危険信号、20の予兆

- ①風邪をひきやすい
- ②筋肉痛、関節痛、腰痛がある
- ③便秘、下痢、悪臭
- ④肌荒れがひどく、ニキビなどができやすい
- ⑤冷感性である

- ⑥食欲不振、吐き氣、胃痛がある
- ⑦胸やけ、胃もたれ、ガス（ゲップ）がよく出る
- ⑧目が疲れる、かすむ
- ⑨頭痛、不眠
- ⑩抜け毛が多い、頭髪が薄くなつてきた
- ⑪シミやシワが増えた
- ⑫体重が増えてきた（または、ダイエットもしていないのに急に体重が減少した）
- ⑬しびれ感がある
- ⑭氣分が沈みやすく、憂鬱氣味である
- ⑮集中力がなく、イライラしやすい
- ⑯キレやすい
- ⑰むくみややすい
- ⑱疲れやすい
- ⑲食物アレルギー、アトピー、喘息などの持病がある

○「五つの流れ」と「七つの健康法」

「五つの流れ」—①血液・リンパ

②胃腸

③尿

④呼吸

⑤氣

「七つの健康法」—①正しい食事

②良い水

③正しい排泄

④正しい呼吸

⑦ 笑いと幸福感

○ 病気になる食生活

○ この実践法が寿命を延ばす

○ 「若く見える人」と「老けて見える人」の違い

・ 夫に先立たれた女性が若々しく見えるのはなぜ？

・ 肌を見れば腸の年齢もわかる

・ 病気も老化も原因は腸相の悪化と関係している

・ 酒は「若さと引き替え」の一杯と心得よ

○ みずみずしい体を取り戻す方法

・ 体はつねに「水」を欲している

・ 花粉症やアトピーに悩む人は水を飲みなさい

○ エンザイムパワーを高める生き方

・ 高齢者にとって「昼寝」は最高の習慣である

・ 腸にいい食べ物は胃にもいい

・ ピアニストは、なぜみんな長生きなのか？

○ 心が若ければ、体も若返る

・ リタイヤをポジティブにとらえる人は若返る

・ 「愛のあるセックス」は最高の若返り法

・ 病気になるやすい性格、なりにくい性格

イギリスのアイゼンク博士が発表した、性格と病気に関するデータ

【タイプA】攻撃型

負けず嫌いで頑張り屋。勉強や仕事に熱心で、いつも時間に追われている感じ

があり、ゆつくりくつろいだ時間を持つことができないタイプ。対人関係においては自己主張が強く、強い競争心を持ちやすい。

無理をしても努力をする傾向が強く、ストレスをため込みやすいため心臓病や高血圧、脳卒中などで死亡する率が高いといわれている。

【タイプB】バランス型

中庸を保つことができるのが特徴。時間に対しての切迫感をあまり覚えることがなく、欲望や野心にそれほど執着することもない。二十四時間すべてが仕事という生活は好まず、よい意味でのんびりな性格。

【タイプC】ガン型

自分の感情を抑えがちで忍耐強い、悲しみや不安を感じても表情に表すことが少なく、自分の中に抱え込んでしまうタイプ。周囲との調和を優先する「いい人」にこのタイプが多い。
感情を抑えるとストレスがたまりやすくなるため、うつ状態に陥りやすく、結果として免疫力を低下させ、ガンになる確率が高い。

— おわり —

新谷弘実 (しんや・ひろみ)

病気になるない生き方 レシピ集

病気になるない生き方
ミラクル・エンザイムが寿命を決める
新谷弘実
全米サンパワーの胃腸内視鏡外科医が教える
太く、長く、生きる方法。
医師が推奨しているのに、病人が増えるのはなぜだろう？

病気になるない生き方
ミラクル・エンザイムが寿命を決める

病気になるない生き方
2 実践編
新谷弘実
この健康習慣から人生を変える！
いまからでも、遅くはありません。
街中のミリオンセラー、待望の第2弾！

病気になるない生き方② 実践編

病気になるない生き方
3 若返り編
新谷弘実
この習慣が幸せな人生をもたらす
心の若さとみずみずしい体を手に入れる方法。
感動のミリオンセラー、待望の第3弾！

病気になるない生き方③ 若返り編

平成20年度伝習館東京同窓会総会決算報告書

平成20年7月20日

単位：円

収入の部		金額	支出の部		金額
会費			案内状印刷・返信葉書き代		188,353
男性168名	10,000	1,680,000	案内状発送費用		174,669
女性104名	9,000	936,000	総会費用印刷物他雑費		40,000
計272名		2,616,000	懇親会費(ホテル支払い)		2,211,720
ご祝儀 7名		110,000	懇親会用地元清酒・焼酎他		57,393
売店売上		327,800	来賓お土産 6箱		11,340
雑収入		1,000	参加者お土産		67,500
			売店販売品仕入れ		241,334
合計		3,054,800	合計		2,992,309

収支62,491円は伝習館東京同窓会会計へ

前回と同じく昨年も修学旅行生を迎え、9月9日、早稲田のリーガロイヤル・ホテルで午後8時より90分間の充分な時間をかけて交流会をやりました。昨年、卒業生は高35回卒業までくらいで、高齢化して年齢差を感じていました。今年は若い20代の卒業生と大学生まで多数参加したので先輩たちが若返り、生徒たちもより親しみを覚えたようです。

伝習館は福岡県のスーパードライ・スクールに選ばれただけあって、茶髪の生徒がいなく、服装もきちんとしていて、伝習生の皆さんは本当に高校生らしく好感が持てます。好感を持たれることは社会人の第一歩で得をするから、極めて好ましいことです。

生徒たちは最初、交流会は堅苦しくて退屈な話になるのではないかと心配していたようです。案ずるより生むは安し。いろんな話題が飛び交い、生徒たちは先輩から刺激を受け、頑張ろうという気になり、有意義だった、90分があつという間に過ぎた、と報告してきました。先輩方が伝習館高校の卒業生であることに誇りを持って社会人生活を送っていることがわかり、自分たちもがんばらねば、という気持ち湧いてきたと言っています。

有意義だと評価された交流会は今後も修学旅行の企画の一つとして期待されるでしょう。

伝習館から送られてきた生徒の感想の主なものを以下に列举します。

○質問に対する答えが誠実で、経験に裏打ちされた確かな言葉だったので、先輩を尊敬できたし、とても有難く思った。

○どの先輩も仕事に生き甲斐を感じ、自分の考えをしっかりと持っておられることが素晴

らしいと思った。私も後輩たちに対して何か役に立てるよう頑張りたい。

○「人を動かすには先ず自分にきびしくして、他人に何も求めず、自分が動かねばならない」という言葉が強く印象に残った。部活動に応用したい。

○若いうちから、いろんなことに興味を持ち、積極的に行動することの大切さがわかった。

○交流会でのお話しを自分自身の進路・人生の参考にしていきたい。

○「部活は絶対にしろ」が頭に残っている。文武両道で頑張りたい。

○東京で多くの先輩が活躍されていることに驚いた。自分も将来、伝習館出身に誇りを持つるように学生生活を充実させたい。

○高校時代の友人が一生の友人となることは素敵だと思った。

○立派な社会人になるには「今」の時間を一生懸命に生きること。

○先輩方の経験やアドバイスは身近なことばかりで、とてもためになった。これからの生活や将来に活かしたい。

○三稜マーク入りの千鳥饅頭がとてもおいしかった。

生徒たちは「この交流会がとてよかった」とほめてくれています。とは言え出席した先輩たちから見れば、今の生徒たちは大変おとなしすぎる、消極的でコミュニケーション能力が不足している、という生徒へのきびしい不満が聞かれました。パソコン、携帯電話などの情報機器の影響かと思われます。同窓会の重要さを早く体験させるために、今後も交流会を大切にしていきましょう。

交流会出席協力者

学年	氏名
中学	江崎和夫
55	成清良孝
56	江崎正直
高校	酒井清行
2	荒井健之輔・丸勢正夫
3	松永 肃
4	石橋 修・荻島直記
5	田中敬之助
6	内山秀生
7	滝口晴夫・小野アケミ
10	原田万紗子
12	吉田節子・石橋俊一
13	福山 博彰
14	芹川季代子
18	高巢和登
19	白谷正則
20	酒見和平
21	野口佳延
24	中島真二
26	橋爪政男・小野弘美
28	守谷由佳・大山 恵
30	境 和晃・森 昌信
32	松藤幸之輔
37	江口一元
50	河内慎治
51	大曲由起子・武藤阿貴
58	本村泰輝・北原美保
59	森田和孝・古庄央司
	木下浩一・西田大樹
	広松綾香
	川口 惇・山田雄貴
	深町日出海・広松浩司
	古賀康之

【賛助金ご協力状況報告】

平成19年11月1日から平成20年11月18日まで

卒回	氏名
高2	池田 国彦
高2	松尾 哲夫
高2	徳安 朔子
高2	古賀 苦住
高2	匿名
高3	高山 久吾
高3	臼井 ヒコエ
高3	村井 タカ子
高3	白井 朗
高3	白井 朗
高4	山本 瞳
高4	高須 信治
高4	大久保 淳子
高4	井上 真砂
高5	倉林 千鶴子
高5	武田 八重子
高5	原 夕カコ
高5	松尾 久子
高5	田尻 充子
高5	野口 幹彦
高5	松永 悦子
高5	酒井 弘子
高5	岸 洋子
高6	城戸 実
高6	佐藤 春美
高6	待鳥 精治
高6	古賀 祥子
高6	池田 勝嗣
高6	森 時子
高6	石橋 修
高6	中村 充
高6	本具 嶋洋子
高7	大藪 成子
高8	岩井 清治
高8	木下 清治
高8	樋口 綾子
高8	村岡 ハルノ
高8	市川 玲子
高8	浜田 勝郎
高8	池上 藤則
高8	遠藤 武雄
高8	興田 武久
高8	桜澤 寛子
高9	高口 猛子
高9	石橋 淑子
高10	江口 武夫
高10	大井 静子
高10	大井 上紀
高11	大淵 慶紀
高11	駒田 サヨ子
高11	山浦 素明
高11	秋永 栄子
高11	田北 昌久
高11	久賀 朝文
高11	会田 道子
高11	原 尻満子
高11	大坪 みどり
高11	佐藤 輝代子
高11	原 尻満子

卒回	氏名
高18	松藤 由朗
高20	岡 賢二
高22	梅崎 徳孝
協賛 1.5 口	
中46	内山田 敦
中55	古賀 昭夫
女46	三小田 雪枝
女47	板橋 久子
高1	荒巻 輝久
高2	石橋 慶孝
高3	木村 澄子
高3	高木 邦介
高3	今村 繁隆
高3	富重 真一
高3	富重 真一
高3	酒井 清行
高4	池上 正則
高4	椛島 啓之
高5	家入 智恵子
高7	久良木 道章
高8	海部 章
高10	石橋 邦博
高11	龍 勝
高11	笹沼 トシエ
高12	小畑 妙子
高12	横山 正和
高13	古賀 博義
高14	宮原 修
高16	松延 日出美
高18	西 雅治
高19	田中 由紀子
高22	竜 美代子
高23	樋口 貴美子
高27	江崎 友大
高27	熊井 健
高28	川口 進
高28	吉開 孝人
協賛 1 口	
中46	緒方 英治
中49	淡輪 晋
中52	富安 喜久司
中55	馬場 淳三郎
中55	吉弘 尚正
中55	小泉 祐一郎
中56	高田 信義
併2	石川 遠弥
女31	林 チセ
女41	五十嵐 八千代
女42	寺田 ソエ子
女42	遠藤 美代子
女42	富重 信子
女45	板井 敏子
女46	中島 千恵子
女47	小林 澄江
高1	高石 満之
高1	近藤 紀
高2	大橋 貞夫
高2	上河 京子
高2	諸藤 繁樹
高2	田中 豊子

卒回	氏名
高17	宇木 博己
協賛 2.5 口	
女34	古賀 弘子
女42	山口 トヨ
女46	古賀 弘子
女47	中富 尚子
高1	野口 富美子
高2	廣松 敏克
高2	石崎 知見
高4	沖 弘子
高4	田島 鈴
高4	丸勢 正夫
高5	田中 起市
高5	江口 政司
高5	中村 義行
高6	甲木 康博
高6	古賀 讓次
高7	龍 弘道
高7	梅崎 肇
高7	大津山 砲三
高8	中川 辰之助
高8	樋口 誠佑
高8	池田 孝人
高8	川口 融
高8	内田 由美子
高10	松藤 俊正
高10	永倉 素子
高11	江口 克子
高11	石橋 秀男
高11	田島 龍子
高12	松本 勝美
高12	小野 アケミ
高13	進藤 達実
高14	松岡 健次郎
高17	野口 泰博
高18	鶴 京子
高18	川口 苦楽
高18	十時 理展
高18	川口 秀喜
高21	石橋 左恵子
高22	松岡 正治
高24	山田 直美
高26	川口 加代美
高27	高橋 圭介
協賛 2 口	
中50	廣松 親弘
中53	吉岡 昭三
女35	原 ヒサ子
高2	北原 大薫
高2	河野 健一郎
高2	鬼丸 敦美
高3	新谷 弘之
高3	西山 彰
高7	松永 泰輔
高8	川崎 悦子
高8	本木 寅三郎
高9	楢橋 悠紀
高10	東 辰子
高15	小河 良充
高17	下吹越 智佳子

卒回	氏名
協賛 50 口	
中41	高戸 顕隆
高2	江崎 正直
協賛 15 口	
高16	藤吉 憲生
協賛 10 口	
高2	江頭 孝矢
高6	木村 峯子
高16	椛島 正司
高19	野口 昇
協賛 7.5 口	
中56	武藤 吉郎
協賛 5 口	
中41	高戸 顕隆
中46	前原 弘
中53	高田 泰
高1	永江 政勝
高2	江崎 洋二郎
高2	平川 智
高2	小野 善睦
高2	山下 武
高2	吉川 良平
高4	渡邊 喜亮
高5	古屋 叡子
高5	内田 栄
高5	内田 栄
高5	岸 栄洋
高5	古賀 弘
高5	松永 肅
高5	田中 禮二
高6	川口 鍵寿郎
高6	戸上 軍治
高6	田中 達雄
高8	豊島 黎子
高9	奥井 洋輝
高9	津留 昇
高10	野田 邦子
高10	内山 秀生
高11	鶴 精三
高11	徳永 雄三
高13	池口 正徳
高13	齊田 宗生
高13	原田 万紗子
高14	樋口 郁子
高14	吉田 節子
高15	乗富 真則
高15	大村 隆秀
高17	佐藤 一泉
高20	大城 美紀緒
高20	椛島 豊子
高21	白谷 政則
協賛 4 口	
高18	福山 博彰
協賛 3 口	
中52	大内 礼三
中56	鬼丸 敏男
高4	塚本 行平
高6	中尾 久代
高7	田中 敬之助
高7	宮地 厚生

卒回	氏名
高32	咲村 あかね
高37	若尾 奈実子
	福島 たか子
協賛 0.5口	
女33	木下 千ヲ
女44	宝珠山 福代
高1	津村 ぎよみ
高1	牧野 芙美子
高9	新谷 弘美子
高23	下田 真知子

(1口 2,000円)

卒回	氏名
高20	井口 ちづ子
高20	相見 るり子
高20	近藤 敬介
高20	諸藤 由美子
高21	柿野 貴美子
高23	坂本 智臣
高26	野口 佳延
高27	松藤 峯成
高28	中島 真二
高30	橋爪 真政
高32	守谷 由佳

卒回	氏名
高15	近藤 武紫
高16	角町 正利
高16	黒田 タエ子
高16	坂口 道子
高17	浦川 邦憲
高17	中島 功
高17	高見 雅文
高18	高井 口章
高18	古賀 文夫
高18	三小 田国
高20	石井 ヤス子

卒回	氏名
高12	尾田 常昭
高12	古賀 アヤ子
高12	深谷 悦子
高12	龍ケイ子
高12	馬場 敦子
高12	鈴木 弘子
高13	田中 広利
高13	田中 文道
高14	田志 和子
高14	志今 京子
高15	後藤 泉民

伝習館東京同窓会賛助金 通信欄コメント

敬称略

高校12 古賀アヤ子
いつもお世話になりありがとうございます。
ご報告させていただきます。

高校12回のおつご会にはいつも
参加しています。
昨年秋には久しぶりに母校を訪ね
懐旧の情ひとしおでした。「ふるさと
と瓦版」の国重文「昇開橋」も歩いて
来ました。

高校27 江崎友大
会報を見る(読む)と筑後弁に触
れることができ地元にいるような気
がしてとても気持ちが癒されます。

高女35 原 ヒサ子(旧姓 松藤)
90歳
もういち度 有明海の「ムツゴロ
ウ」と「タンガメ」「ガネミソ」を
この手にとって遊びたいです。故里
は宝物です。いつも会報を送って頂
き感謝致します。

高校13 古賀博義
同窓会会報ご惠贈下さいましてあ
りがとうございます。知人の名前を
探しながら目を通し読ませて戴きま
した。同会の益々の発展をお祈り致
します。

高校22 梅崎徳孝
会報有難うございました。
今後ともよろしくお願い致します。

中学56 武藤吉郎

伝習館東京同窓会会報第8号ご送
付誠にありがとうございます。特
にその中でも伝習館2年生の修学旅
行生と東京同窓会の交流記事と実行
には、江崎会長始め交流会出席協力
者29名の方々に敬意を表します。伝
習館東京同窓会の更なる進展を祈念
します。

高女47 中富尚子

賛助金お送りしないで申しわけご
ざいませんでした。師範の同窓会費
と混同してしまいました。(というの
メンバーが同じ方がいらっしやるの
で)。

高校3 田中由紀子

同窓会会報ありがとうございます。
お正月、弟たちとなかよく読ませ
ていただきました。

高校7 龍 弘道

柳川の南筑の同窓会のつもりで参
加しています。
柳川商業や杉森等のご希望の方々
にもご参加願っては何でしよう。
今年も宜しくお願い致します。

高校13 池口正徳

編集ご苦労様です。
一日一生の思いで般若心経を唱え
ています。
終着駅は千葉の地になりそうで
す。洛柳会(京都時代)がなつかしい。

中学46 内山田 敦

いつも会報嬉しく読んでいます。
而し残念乍ら老令の為今回の第8号
を以つて会報の送付を辞退致度茲に
僅か乍ら御礼として送付致します。
いろいろありがとうございます。

高校13 近藤達美

いつも素晴らしい郷土の情報等あ
りがとうございます。柳川について
の記事を読むにつけ誇りにおもいま
す。

高校18 松藤由郎

サラリーマン生活も今年5月で卒
業です。
卒業後は49才で始めた居合道と
剣道にのめりこみたいと思っていま
す。

高女42 遠藤美代子

会報を楽しく拝読させていただい
ております。
なかなか柳川へ行けなくなりまし
た。会報を拝見してふつと想い出の
一句です。
「柳川の古き家並みの石路(つわ)
の花」

高校5 中村義行

「会報 伝習館8号」懐かしく拝見
いたしました。有難うございました。
「東京同窓会」の今後の益々の発展
と会員の皆様のご活躍とご健勝を心
よりお祈り申し上げます。

中学55 古賀昭夫

先日の新聞でも高校の修学旅行が
工場研修、社会研修へと変化したと
あったが東京同窓会では江崎会長の
御英断で全国に先駆けた快挙であり
御苦労です。

高校14 樋口郁子

御世話様です。私にまで会報送付
いただき有難う存じます。楽しませ
ていただいております。

高校21 白谷政則

平成20年度の会費をお送りしま
す。銀行振り込みで納付できません
か？

高校12 鈴木弘子

会報いつも楽しみにしています。
編集の方々本当にありがとうございます。
第8号の「潮干狩りの思い出」は
まったくそのとおりでなつかしく何
回も読みました。

高校2 江頭孝夫

毎号有難く拝読しております。筑
後川昇開橋が機械遺産認定となった
由、大川出身の私にとつてなつかし
く喜んでいます。(昭和62年3月27
日廃止)

思い出しますと蒸気機関車に客車
か貨物車(牛馬用?)で天井からぶ
らさがったロープにつかまり、ガツ
タン、ゴットンと乗りごち最高?
をなつかしく思う今日です。会員の
皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
(高2生)

高女42 山口トヨ

伝習館42期 山口隆義平成18年6
月13日他界致しましたので、これか
らは山口トヨの分だけお送り下さい
ます様お願い致します。

高校7 梅崎肇

明治生まれの父の時代の「みろっ
げ会」(同窓会)が東京同窓会になつ
たと思いますが益々の発展を祈念し
ます。またいつも楽しく読ませても
らっています会報も永続することを
ねがっています。

高校9 奥井洋輝

「東京同窓会会報」毎回楽しく又内
容の充実振りに感心してよんでいます。
江崎会長始め関係者の皆さんお
疲れ様です。今後とも宜しくお願
い致します。

中学50 廣松親弘

会報8号送付有難うございます。
編集委員の皆様のお苦勞に感謝し
つつ楽しみに拝読しております。

高校12 小畑妙子

郷里へ帰る事も少なくなりました
が、お正月に届けて頂くこの会報を
開くと里帰りをした様な気分が致し
ます。何分ご苦勞な事とは思いますが、
未永く継続して下さいます様お
願い申し上げます。

高女44 宝珠山福代

会報毎回楽しく拝見致しております。
かけでお骨お下さつている
方々に感謝申し上げます。傘寿の一
燈で申し訳ありません。

高校2 廣松敏克

会報8号楽しくかつかしく拝読い
ました。

皆様のご努力で同窓会を活性化さ
れており、益々のご発展を祈念いた
します。

高校7 宮地厚生

会報8号なつかしく読ませていた
だきました。編集の方々のご苦勞に
感謝しつつ次回を楽しみにしていま
す。

高校6 中村 充

札幌石山地区は今冬雪が少ないよ
うです。

雪を相手に健康作りをしていてさ
みしい気がします。

高校6 戸上軍治

伝習館東京同窓会会報第8号あり
がとうございました。毎回来しく拝
読しております。今回は特に岡田哲
也君の投稿「知られざる柳川の星」
にて我が同期の木村峯子女史をご紹
介戴き感無量でした。

高校18 十時理展

筑後川にかかる大川の「昇開橋」
が「機械遺産」に選ばれたのは嬉し
いことでした。
佐賀線がないのは残念ですが、こ

この夕焼けは絵になります。なつか
しい！

高校21 大坪みどり

同窓会報の編集の方御苦勞様で
す。

楽しく懐かしく読ませて頂いてお
ります。会報の表紙のユーモアあ
ふれる素晴らしい写真、そして裏表
紙の郷愁そそる田園風景、感心いた
しました。更に二年担任だった石橋
敏男先生の作品だと知り驚いており
ます。現在もお元気で活躍されてい
らっしゃるとの事、懐かしく、嬉し
く思っております。

高校2 吉川良平

第8号会報 岡田哲也氏の「知ら
れざる柳川の星」はよく調べられた
文章で感心しました。

高校19 野口 昇

郷里の文化、風、においを有難う
ございます。

高校11 徳永雄三

同名歌手、徳永英明さんのCD、
ボーカリストが400万枚と売れて
います。女性歌手の名曲カバソン
グ集、ご推挙に値します。ちなみに
彼の親父さんは私と同じ柳川宮永の
出身です。

高校16 坂口道子

遅くなりましたが、小額ですがお納
めください。
毎回充実した情報、楽しく拝読さ
せていただいています。ありがとうございます。

高校10 内山秀生

10回卒の皆さん「賛助金のご協力」
よろしくお願ひします。

高校3 白井 朗

遅くなりましたが、振り込みます。
小野善陸先輩によりしくお伝え下
さい。

賛助金のお振込方法

- ① 同封の郵便振替用紙による
- ② 銀行振込による

銀行名 三菱東京UFJ銀行 銀行コード(0005) 支店名 駒込支店 店コード(061)
普通預金
口座番号 1073673
口座名 伝習館東京同窓会

いづれのお振込の場合にも必ず回生又は卒業年度をお書き下さい。

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

単位：円

科目	金額	科目	金額
収入の部		支出の部	
普通賛助金	1,217,000	会報制作費一式(8号)	700,560
		会報送料一式(8号)	180,457
		伝習館同窓会広告料	40,000
		NTTホームページ開設費	10,500
		ホームページ保守料	13,954
		学年幹事会資料コピー代	15,020
		郵便振替手数料	23,440
		印字サービス料	2,600
当期収入	1,217,000	当期支出	986,531
前期繰越金	2,139,570	次期繰越金	2,370,039
計	3,356,570	計	3,356,570

繰越貯金残高 1,006,250
繰越現金残高 1,363,789

母校だより

—同窓会会報より—

母校の再発見

館長 合原長俊

近年、子供の無気力ぶりが目立つようになってきた。嘗て子ども達は遊びを工夫し、大人の目を盗んでちよいと大人のまねごとをし、生意気な子は自分の町を小さく見下し天下国家を論じた。現在こうした少年の姿をあまり見かけない。少年時代には温かい翼の下から抜け出し慣れ親しんだ所をしばし離れて、自分を見つめてみるのはいいことだと思う。だからと言うのではないが、本校はスキー研修を止めて、修学旅行で日本の首都、政治・経済・文化の中心地東京を訪れるようになった。東京のとてつもないエネルギーを浴び刺激を受けることは、青春期において大切なことである。

今年も本校は九月中旬に東京の修学旅行に出かけた。その初日に本校生徒と東京同窓会四十五人との交流会が宿泊先の東京リーガルホテルであった。交流相手は中学伝習館卒も含め退職された方、現役で活躍されている方と、職種や年齢も多彩であった。今年の特色は現役大学生六人をふくめ三分の一が二十代という若い人達だったことだ。生徒達もいろいろと質問したり、されたりと、なかなか途中で会が進行した。

この交流会の意義を問われれば日本の中心地東京の理解と進路意識の高揚が挙げられるが、私は素直な気持ちで東京同窓会との出会いを第一義にしたい。それは東京同窓会の人々と交流することにより彼らの胸に秘められている「my spiritual home」「school spirit」を感じる機会を得るからである。卒業生から聞く、時間を隔てた故郷や母校の様子は新鮮な感じがするし、故郷や母校の再発見につながる。平面的で退屈な町や学校が生きてきた立体的な故郷や伝統校に感じら

れる。生徒はたいへん貴重な体験をしたことになる。

東芝の研究開発センターに勤務する高校二十八回生卒の與田博明氏は、「超小型・大容量HDD用記録再生一体型磁気ヘッドの開発と実用化」で、産業界の三大表彰のうちの一つを受賞された。技術開発者として素晴らしい業績である。その與田氏の手記が「伝習館だより」に掲載されている。「故郷は社会に羽ばたく礎、『スピリット』をくれた。誇りに思う故郷、そして母校」と。北原白秋の「思ひ出」を読むような、母校及び故郷の人にとってはありがたい言葉である。こうした母校愛・郷土愛に支えられ、励まされて人はチャレンジを続ける。

今回の東京同窓会との交流において、その卒業生の息吹を本校の生徒はしっかりと感じたはずだ。この先輩の言葉に発憤して、おそらく生徒たちは自分の現在の成績で合格する大学より一つ上の大学を目指し、勝てない相手(学校)だけドセツト、一点でももぎ取る努力をするだろう。そして、生徒はここ伝習館で学んだあと、それぞれの場所で大きく羽ばたき、先輩と同じように故郷や母校に想いを馳せるのである。

部活動報告

(平成20年度前半)

書道部

○第32回全国高等学校総合文化祭群馬大会

書道部門 松田奈々

硬式テニス

○福岡県高等学校総合体育大会テニス選手権大会

男子団体 県大会出場
バドミントン

○福岡県高等学校総合体育大会バドミントン選手権大会
男子団体 県大会出場
女子団体 県大会2回戦進出(ベスト16)

バレーボール部

○福岡県高等学校バレーボール大会
男子 県大会出場

○福岡県高等学校総合体育大会バレーボール選手権大会
男子 県大会2回戦進出(ベスト16)

陸上競技部

○福岡県高等学校総合体育大会陸上競技選手権大会
弥永 拓哉 8種 第5位入賞
成清 大地 400mハードル 県大会出場

古賀 有美 走高跳 県大会出場
古賀ちひろ 7種、100mハードル 県大会出場

林田 悠果 100mハードル 県大会出場
男子400mリレー(田中、成清、梅崎、弥永) 県大会出場

女子400mリレー(林田、横山、古賀、乗富) 県大会出場
女子1600mリレー(古賀、古賀、乗富、金繩) 県大会出場

○福岡県高等学校陸上競技対校選手権大会
成清大地 400mハードル 県大会出場
林田悠果 100mハードル 県大会出場
男子1600mリレー(成清、乗富、亀崎、末松) 県大会出場

○福岡県高等学校陸上競技大会(9月2

末松) 県大会出場

○福岡県高等学校陸上競技大会(9月2

平成20年3月進路実績

国公立志望者の77%が現役で合格

◎国公立大合格者 150名

北海道大	1	九州工業大	5
京都大	4	福岡教育大	7
九州大	21	佐賀大	28
東北大	1	長崎大	7
筑波大	4	熊本大	13
横浜国立大	1	鹿児島大	12
名古屋大	1	京都府立大	1
神戸大	2	神戸市外大	3
岡山大	2	北九州市立大	3
広島大	9		

◎準大学合格者 7名

防衛大学	7
------	---

◎私立大学合格者 506名

早稲田大	9
慶応大	3
上智大	1
青山学院大	5
明治大	15
東京理科大	18
同志社大	18
立命館大	42
関西大	9
関西学院大	2
西南学院大	68
福岡大	124

伝習館今年の進路状況

平成20年3月進路実績

- 日現在) 県大会出場
- 林田悠果 7種競技
- 成清大地 400mハールドル
- 古野智之 5000mウォーク
- 岡 郁実 100mハールドル
- 弓道部
- ◎団体県予選
- 平川 駿 山口智弘(県大会出場)
- 卓球部
- ◎福岡県高等学校卓球大会
- 男子団体 県大会出場
- 女子団体 県大会出場
- 男子ダブルス 平田・大橋組 県大会
- 3回戦進出
- 大坪・伊藤組 県大会出場
- ◎福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
- 男子団体 県大会出場
- 男子シングルス 平田悠達 県大会2回戦進出
- 伊藤 晶 県大会出場
- 女子シングルス 佐藤 楓 県大会出場
- ◎全日本卓球選手権大会福岡県大会
- 県大会出場(シングルス30位以内)
- 平田悠達 大橋順太郎 馬場一興 佐藤 楓 高口真由香
- 弁論・放送部
- ◎福岡県高校放送コンテスト
- 朗読部門 権藤祐梨子 県大会出場
- 朗読部門 菰方 育美 県大会出場
- 吹奏楽部
- ◎第53回福岡吹奏楽コンクール
- 銀賞

惜別 松永伍一

平成十八年度の総会において「思い出の柳川」という特別講演を行って頂いた松永伍一氏が平成二十年三月ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

詩人・評論家



03年、江戸東京博物館で開催の「江戸の子守唄者」会場で西館好子さん(左)と「日本子守唄協会」提供

松永伍一さん

「この字です。僕の宝物」。料理評論家山本益博さんが一枚の和紙を、そっと開く。(日々の発見に歓喜せよ)――。現れたのは、奇縁で大学4年間を松永家で過ごした山本さんに主がしたため贈った、卒業記念の「生きぬくための戒め」7カ条。40年を経て色あせ、しかし見事な毛筆の跡だった。詩のほか、のちに「日本農民詩史」(毎日出版文化賞特別賞)に結実する民俗学的評論を執筆中の松永さんは当時、すでに多忙だった。だが在宅時に山本さんの姿を見れば、書齋に呼び日々の見聞を文章で報告させ添削した。「厳しかった。でも楽しかった。彼なくして今の僕はない。わが師です」

子守唄で締めた「物書き」

「きれいな字で一カ所も直さない原稿を書くことが文筆家の父の矜持だった」と、長女泉さんの夫羽石茂さん(48)。死の遺因はその美学の崩壊にあったかもしれない。昨年11月の入院後、徐々に自分の字が書けなくなり、そして弱っていった。西日本新聞投稿時壇選者の仕事が最後になった。2月末、母の子守唄を追慕する詩を採用。入選発表は3月3日朝刊。死の当日である。羽石さんの目には「父は子守唄で自分を締めくくった」と映る。「一介の物書きに徹した人の唯一の『肩書』が日本子守唄協会名誉理事だ。貧困など日本の負の歴史に迫った名著『日本の子守唄』の著者として00年の協会設立以来、子守唄継承運動に尽力した。協会理事長の西館好子さんは危篤の松永さんの枕元で歌わずにはいられたかったという。「ねんねこし」や「さくらませ……」。先生は中国地方の子守唄が大好きだった。(河合真帆)

まつなが・ごいち

3月3日死去(心不全)77歳
3月6日告別式。5月にお別れ会の予定

先輩・後輩より

江戸・東京の中の 柳河を訪ねて

高2 平河 智

(一) はじめに

本稿は「東京星座」(高2同人誌)に掲載した「太郎稲荷探索と柳河藩江戸屋敷」(五十四号H11/2)、「更に太郎稲荷追跡」(五十五号H11/6)、「立花家菩提所広徳寺」(五十九号H12/11)から抜粋し手を加えたものである。配布先が「東京星座」と一部重複するが、お許しいただきたい。

ことの発端は、同級生の古賀茂君が「東京星座」に寄せた文章の中で、東京の太郎稲荷の所在を懸念する内容の一節を書いたことに始まる。彼は現在長崎在住のため探索もままならずというので、彼に代わって浅草に興味を持つ小生が探索を買って出た。そして芋づる式に「太郎稲荷」↓「柳河藩江戸屋敷」跡地↓「立花家菩提所」と歩いてみるこゝとなつた。

(二) 太郎稲荷と柳河藩江戸屋敷

(ア) 柳川の太郎稲荷本社

東京の前に柳川の太郎稲荷本社のこと
に触れておきたい。

太郎稲荷の本社は、現在柳川坂本町の日吉神社境内に鎮座している。これを分社して江戸の柳河藩邸に勧請したのが東京の太郎稲荷の始まりである。

「お花」の資料館館長(当時)北島氏の話によると、柳川の本社太郎稲荷は元々柳河城の天守閣跡「へそくり山」にあつたものを、柳城中学校建設のさい移設したという。又地元でも東京でも太郎稲荷は数ヶ所あるはずとのこと。柳川在住の吉開一成君の調査によると、日吉神社では「境内を貸しているだけで世話は近所

のお百姓さん数軒でやっている」とのことであつた。

(イ) 柳河藩下屋敷と太郎稲荷

古賀茂君は、広津柳浪の「今戸心中」、斉藤月峯の「武江年表」、永井荷風の「里の今昔」などから引用して太郎稲荷を紹介している。小生はこれを参考にしながら、場所などの目星をつけるため手持ちの資料で当たってみた。

1. 「東都歳時記」 午日 注七

太郎稲荷 浅草新堀立花家の下屋敷にあつた。いま台東区入谷二丁目地。「あすか川」に「文化度浅草新堀の立花家下屋敷の鎮守稲荷太郎の流行神は近古間も及ばぬ群参にて、その頃新堀の人道絶ゆることなく、門内より本社まで凡そ十町余りの左右奉納の職にて垣をなし、神前は賽銭供物に山を築き、信仰も他に越るものから、盲目は杖を離れてはじめて白日を拝し、足痿思はずも高きに登る。日にまして参詣のものふえて、終に屋敷裏なる畑中の夜籠り始まり、太郎神、太郎神と称名すれば、垣外へ霊狐あらわる：かく甚しきは久しからず、二三年にして午の日ばかりの参詣も今は稀なり」

1. 小森隆吉著「江戸浅草町名の研究」
「浅草月光町」 明治二年起立、同五年六月旧立花邸を合併、だが飛び地等の問題から明治二年以降は立花邸跡と想定される地域のみが町域となり、その後二度の変遷を経て昭和四十年八月住所表示の実施により東側が千束二丁目、西側が入谷二丁目編入され町名が消えた。邸内には諸人の信仰を集めた太郎稲荷があつた。



柳川の太郎稲荷本社

1・斑目文雄著「江戸東京・街の履歴書」二

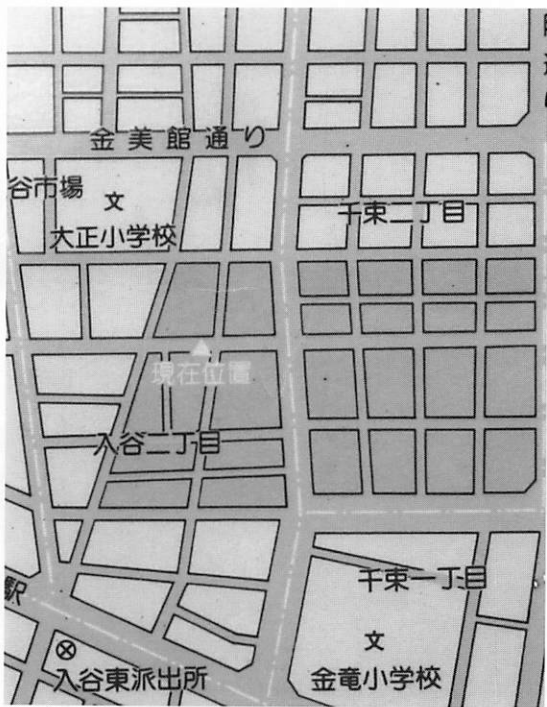
太郎稲荷は浅草田圃でも、江戸時代は柳河藩一萬九〇〇〇石の立花家の下屋敷であった。もともと柳川にあった稲荷で、藩主の信仰心厚く下屋敷にも祀られていたのである。享和（二八〇一年）から文化（一八一七）かけて江戸で麻疹が流行したとき、霊験あらかたであるというのでものごい人出で、屋敷の門から社殿まで長い道の両側に奉納ののぼりが垣根のようになり、芝居の中にも出てくるようになった。いわゆる流行神である。

1・樋口一葉「たけくらべ」六

太郎様への朝参りは母さん代理してやれば御免こふむれとありしに、いぬい糸姉さんの繁昌するようにと私が願をかけたのなれば、参らねば気が済まぬ。…中田圃の稲荷に鰐口ならして手を合わせ、



太郎稲荷 入谷2丁目



(緑地) 旧月光町・柳河藩下屋敷跡地

：

1・「武江年表」 享和三年（二八〇三）
今年二月中旬より、浅草田圃立花侯御下藩、鎮守太郎稲荷社利生あらたなるよしにて、江戸ならびに近在の老若参詣群集する事夥しく…二三年にして自然に止みたり。

1・松浦静山「甲子夜話」巻十「太郎稲荷被殺し事」

この記事の内容は紹介するのも憚られるようなひどいもので、思わず東洋文庫の続編合わせて八冊の内容すべてに首を傾げたくなった。

以上少しくどいほど引用したがこれでは柳河藩下屋敷の位置と屋敷内にあった太郎稲荷の概要は掴むことが出来た。

下屋敷は旧図会によると、西側は坂本町の田圃に接した約一万三千坪の敷地で、周辺の大半の大名屋敷と同じく東叡山寛永寺の領地である。屋敷は浅草新堀

の水を引き周囲を堀で囲んでいる。

さて現在の太郎稲荷はどうか。期待に胸を膨らませて探索に出かけたが、結論を先にいえば極めてこじんまりした祠であった。

浅草駅を出て、国際通りから言問通りに入つてすぐのところ交番があつたので尋ねたが判らず、どうなることかと前途多難を予感した。（後でこの交番は管轄外と判明）次に言問通りの老舗らしい蕎麦屋に入り昼食をとりながら聞いてみると、さすが下町である。お客も一緒になつて話に乗ってきたのはよいが「アツチの稲荷だ！」「いや「コッチだ！」と喧々諤々さっぱり結論がでない。

余談になるが「伊勢や、いなりに犬のくそ」と言われるくらい江戸では稲荷が多く祀られていた。「江戸書き上げ」（新人物往来社刊 浅草1・2、下谷・谷中）から拾ってみると、橋場町の例で、家数

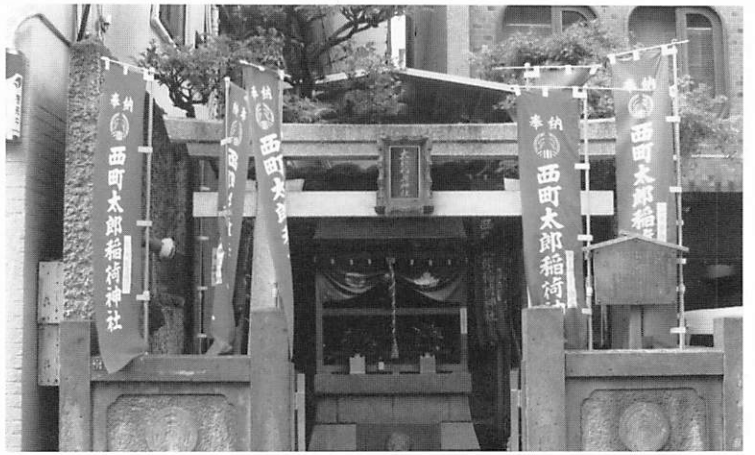
三四九件のところ四十三の稲荷を書き出している。神鳥越町四三、山谷二六、など浅草、下谷、谷中合わせて約二八〇である。

蕎麦屋では、何かと奥から顔をだした店の主人が太郎稲荷を知つていて、親切にも途中まで案内してくれた。言問通りを浅草から鶯谷方面へ向かつて行き、松が谷四丁目の交差点を北へ上がると西側に入谷二丁目、東側に千束二丁目と並んだ通りへ出る。その通りに面した入谷二丁目十九の一と十九の二にはさまざまの約二メートル幅の細長い路地を参道とし、七・八メートル奥まった場所に太郎稲荷は鎮座ましましていた。地元には太郎稲荷敬神会が結成されており、祭礼など世話をされている。この会は柳川の太郎稲荷本社も参詣したそうである。

後日世話人代表の福田照海さんのお宅に伺い、幟一本を寄進し祭礼にも出席した。（今回の調査で福田さんは既に鬼籍に入られていた）
⑤ 上屋敷と西町太郎稲荷および中屋敷

上屋敷にも太郎稲荷があつたことを知つたのはつい最近のことである。何気なくインターネットで検索していたら西町の太郎稲荷が出てきた。この稲荷のことは小生が探した文献には何処にも見当たらない。早速東上野一丁目の上屋敷跡地へ出かけた。

上屋敷は御徒町から春日通りの北側に沿つて、元浅草の交差点まで約三四〇米一万六千二五〇坪である。上屋敷もその外側に不忍池から流れている忍川の流れ



西町太郎稲荷神社 東上野1-23-2

を引き込み、周囲を堀で囲ったという。この忍川は三味線堀を経由して蔵前の角で隅田川に合流していた。

その三味線堀りの東側に中屋敷三千坪があった。現在の小島一丁目である。何か手づるになるものはないかと周囲を探したが、三味線堀りに関する立看板があるのみであった。

三田村鳶魚の「江戸武家事典」に立花家の勤番侍の生活について紹介している。西町の銭湯で朝風呂に入った柳川の武士が江戸の熱い風呂に入れず水でうめさせて、江戸の武士を怒らせている様子である。ただ、三田村自身「九州の田舎侍」と決め付けているのを見ると、九州

に限らず、江戸っ子が地方武士へ注ぐ目の色が伝わってくる。

祠の前にある案内板には「西町太郎稲荷の由来」が書かれていた。

曰く、当町は万治年間（一六五八～六一）九州筑後柳河藩十一万九千六百石の太守立花左近将監が江戸中屋敷（？）として設けた跡地です。当稲荷太郎は左近将監の母堂みほ姫の守り本尊として同邸内に建立されたものです。諸々の祈願事を叶え給い、特に商売繁盛に御利益あらたかなところから江戸・明治・大正時代を通じて広くその名を知られ、多くの善男善女に厚く信仰されております。現在も町内有志集まって由緒ある当祠の維持運営に努め、初午祭等を盛大に行っております。（昭和五十九年町会長木村金吾）

この説明によると上屋敷設立当初から太郎稲荷は祀られていたことになる。

何故上屋敷と下屋敷二箇所太郎稲荷が祀られたのか。これは判らないままである。

以上 下屋敷 一万二千九百坪二合、上屋敷 一万六千二百四十九坪三合と太郎稲荷の概要を駆け足で巡ったが、中屋敷 三千四十五坪二合 については資料が乏しいので説明を省略する。

（三）立花藩菩提所「広徳寺」

臨濟宗大徳寺派 円満山広徳寺
住所は練馬区桜台六丁目二十の十九
営団地下鉄有楽町線水川台駅を降りて石



立花家之墓

神井川沿いに進み新大橋を渡ると左手は既に寺域であるが、約百米先に正門がある。二万坪の境内は都内とは思えない静けさである。本堂の背後には七千坪の墓地が広がっており、近世大名十数家の巨大な墓石が林立している。

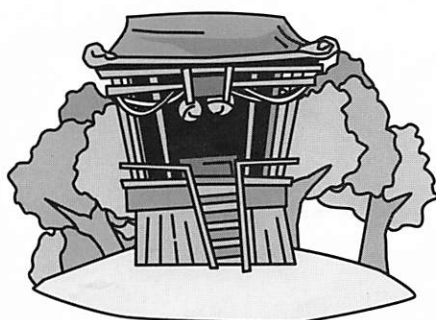
広徳寺は岩槻城主北条氏康が義父大田三楽の菩提を弔うため箱根湯本に建てたものを、徳川家康が神田に、のち下谷に移され「びつくり下谷の広徳寺」と言われた。寺域も広大で多くの大名や旗本の帰依を得たが、震災で寺域は焼失、大正十四年墓地を現在地に移し、昭和四十六年には本坊も移して現在に至っている。

墓地の左奥にある立花家の墓城の石門には家紋の中結び祇園守紋が刻まれている。中に入ると正面右に宗茂の巨大な宝篋印塔（大円院殿松隠宗茂大居士）、左

に生母宋雲院（宋雲院殿花嶽紹春大姉）の墓碑が並び、手前に「立花家之墓」の墓碑がある。また路地の右手前には支藩三池「万石の墓地がある。

寺の話によると、昭和三十一年発刊の「広徳寺誌」に、改装の際立花家から舶来の金時計数個が出土したと記録されているそうである。

完



高3、1951年のドイツ語クラス

高3 白井 朗

年間ドイツ語の初歩、文法の基本を週に一回教えていただいたということがあったのである。

最初は物珍しさも手伝ってか、教室いっぱい四十人くらいがワイワイとぎやかであったが、じきに淘汰されて男子五名、女子四名の九名の少数になった。九名が森永先生にいていねいに、みっちりドイツ語の初歩を叩きこまれた記憶は今でも鮮明である。

教科書は、一九五〇年代当時ドイツ語参考書等を何種類も執筆・刊行していた有名な関口存男氏のもので、恐ろしく簡潔に凝縮された内容のものであった。森永先生はたびたび「この教科書の作り方には感心する。とても短いのに最低限必

要なドイツ語文法の基本が、キチンと盛りこまれている」と言われていた。

私はどういう訳か（戦時中の「鬼畜米英」排撃の排外主義への反発からか）、外国語にとっても興味を抱き、伝習館入学の一年時からドイツ語の独学を始め、父親から「まだ早すぎる。英語をしっかりやれ」と叱られたりした。しかし学校の正課（単位も取得）でドイツ語をやることになったのだから、たいへん嬉しかった。わが伝習館生活六年間の中でも楽しい記憶である。

このときの森永先生の教育のおかげで、ドイツ語をとにかく読むことができるところになったのは、私の一生の財産であった。

平成二十年・二〇〇八年の東京同窓会で、大先輩・高戸顕隆氏は九十歳をこえる高齢なのに出席され、嬰鏢として乾杯の音頭をとられた姿には心から感銘した。あとで氏の席を訪れ、右の森永先生の話しをしてさしあげた。先輩は「奇しき御縁」と、とても喜んで下さった。母校の伝統の深さをしみじみと感じた一瞬であった。

ちなみに九名のクラスメイトの名を記す。女子。大屋緑さん、中村好子さん、久米ヨシ子さん、竹谷絹子さん。全員健在。男子。故・本木正義君、故宮川謙三君、故下川時夫君、原田正之君、私。親交のあった三君のご冥福をお祈りして、筆を擱く。

以上

柳川笑話

高7 田中敬之助

舟賃半分返してよ

柳川の川下り、私はもう3、4回している。最初乗った時は見るものが全て懐かしく、あれがあ、で、これがこうだと、同乗している人達に説明していた。

それを聞いていた舟頭さん、「あなっつあんは、よう知つとりめすのも」と云って、その後説明は最少限にとどめてしまった。説明料も舟賃に入っていると思うのだが。私はそれ以来、舟に乗った時は出来るだけ静かにして聞いておくことにしている。

舟頭さんが悪いのではない。

川下りは柳川高校のそばを通るので柳川高校の説明はよくされるが、伝習館の説明はほとんどされない。伝習館OBが堪りかねて云ったとか、「伝習館のことも、もっと説明せんの」「私もそう思うとるばつてん、私達のマニユアルには伝

東京同窓会報「伝習館」第七号（二〇〇七年一月一日刊）の大先輩・高戸顕隆氏の文を読んで驚いたことがあった。氏は私が生まれた昭和八年、一九三三年に旧制中学伝習館を卒業された、文字どおりの大先輩である。その文の中に、氏が「担任の年若い東大出の森永種夫先生（後年「長崎犯科帳」を書かれた）にたいへんお世話になった」ということが記されている。

「驚いた」というのは、高戸氏がお世話になられた森永種夫先生の弟にあたる森永・九大教授（失礼ながら名を忘失）に、私たち高三の学年の九名が、昭和二六年・一九五一年に、伝習館で特別にドイツ語を教えていただいた歴史を思い出したからである。

どういう機縁からであったか、今ももう忘れてしまったが、英語だけでなくドイツ語も高校生のうちに学びたいという声が起こって、当時久留米市にあった九大教養部第二分校で教鞭をとっておられた森永先生に特別にお願いして、ほぼ一



習館のことは何人も書かれておらんとですよ」

人間が住める環境にあり

A 旅館の主人は、私の幼馴染である。私は柳川に行った時、この旅館を何度か利用している。ある晩、一匹の蚊がいて煩さかった。翌朝そのことを主人に伝えた。「まだ5月だと云うのに、もう蚊がおったばい」「そりゃ良かった。蚊が居るといことは、人間が住める環境にあるということよ。大牟田には蚊も居らんそうよ」宿の主人はシャーシャーと云ってのけた。



洗っちゃったの？

東京の人に有明海の貝柱とウミタケの粕漬けを送った人が嘆いていた。「食べる前に、粕ば全部洗い落しなはったげな美味さが半減したろうに」「ばってん、洗うなどは書いてないよ。奈良漬とか魚の粕漬けは洗い落すしねエ」

立花宗茂公が全国デビュー？

新聞に、ある週刊誌の広告があり、そこには宗茂と大きな文字が書かれていた。お、宗茂公もとうとう全国デビューか。大河ドラマでも出来たのだろうか？ ……なに！ マラソン？ あ、これはソウ・シゲルと読むのか。

ざるそば

これは六十年程前の話である。柳川の婦人会で十数名が福岡へ遊びに行ったとか、昼食は岩田屋の食堂で、思い思いに注文することになり、一人のおばちゃん、ざるそばを注文されたとのこと。

このおばちゃんが帰り道で云われたそうである。「あれは上げ底じゃったばも」シヨウウインドウでサンプルを見た時、いっぱい盛ってあると思われたんだろう。無理もない。当時、柳川にはうどん屋はあっても、そば屋はほとんど無かった。

(後日談)

まだい、よ。ざるそばに、麵つゆを掛

けた奴が居ると云うから…。これぞ本当のざるそばだね。

柳川に大学？

小学校まで柳川に住んでいた人との会話。「田中さん、柳川に大学はあったわけ？」「いやあ、無いよ。最近出来たと云うのなら知らないけど」「麥だなあ、この前、柳川に行った時、隣のおばちゃんが言っていたよ。『ちよっとシヨウウダイに行つて来ます』って。(商大・昭代)

身近にいる 季節の野鳥たち

高11 龍 勝

サラリーマンの端くれだったころは地域社会だとか地域の自然だとかには皆無といっても過言ではないほどひたすら会社と自宅の間を往復していましたが、サラリーマンを卒業してみるとここ(千葉県君津市)にはまだ自然がいっぱい残っていることが判りましたので、若い頃いじっていたカメラを取り出し身近にいる季節の野鳥を求めて東奔西走しています。



1. メジロ(早春)

カメラを持ち出すきっかけを作ってくれたメジロです。

山に餌がなくなる冬になると平地に下りてくるようで、猫の額と遜色のない我家の庭の梅や椿の花の蜜を吸いにやってきているようでした。図書館の図鑑やインターネットで調べてみると餌台を作ると、すぐに判ったので早速実行してみると、すぐやって来るようになりました。太ったのと細いのとの2羽でやってくることも多いのですが、思いだと思われませんが、稀に4〜5羽でやってきて奪い合いの喧嘩をすることも有ります。晩秋の来始めの頃は結構用心深くしていますが、早春の頃にはかなり慣れてきてすぐ

目の前で草取り等をしていても悠然と食べるようになります。因みに中くらいの大きさのみかんだと一日に1個を皮を残して綺麗に平らげてしまいます。

2. モズ(早春)

『モズの高鳴き』や『モズのはやにえ』で知られるモズで、他の鳥の鳴き声を真似ることがあることから漢字では『百舌鳥』と書きます。縄張りを主張してキィーキィー鳴く初秋の頃は非常に警戒心が強く1,000ミリの望遠でも近付けず諦めていましたが、3月始めのある日、土木工事中の川岸で思いも掛けずモズに出会いました。それも良く観察するとオスとメスの2羽がいて、掘り起こしている土中から冬眠中の虫が出てくるのか大袈裟に言う人目も気にせずと言う感



じで注視していたので、10mくらいの至近距離から撮影できました。それにしても、モズに限りませんが鳥の仲間は人間社会と違ってメスが地味なのにオスが派手で綺麗なほうでしょうか？と、言うことで勿論手前のはつきりした模様の方がオスです。

3. オオヨシキリ(初夏)

バブルが弾けて売れ残った宅地造成地に葦が芽吹くとギョッギョシ・ギョッギョシと大きな声で鳴きだします。故郷の柳川でも筑後川や沖ノ端川の岸辺の葦原でけたたましく鳴いていたのを覚えている同窓生も多いと思います。当時は興味がなかった事も有りますが深い葦原に潜り込んだら先ず見つけ出せなかったの



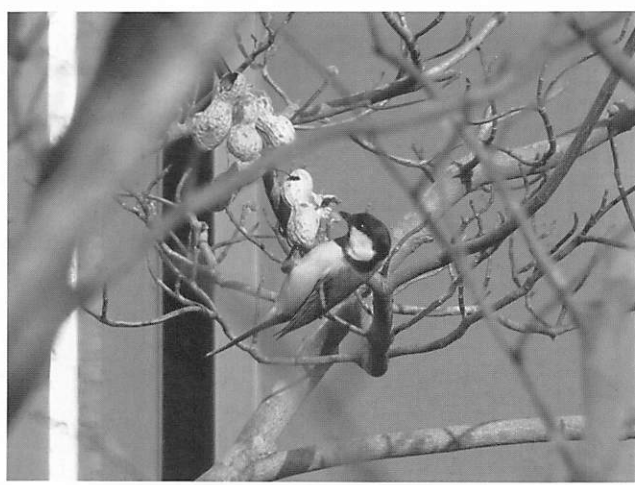
でした。警戒心が強いのか容易には近付けないので、1,000ミリの望遠をセツトして年金暮らしのきままさを活かして毎日1時間ずつくらい1週間程粘ってみました。これ以上は開けられないというほど口を一杯開けて鳴いているのが撮れました。メジロのようにお世辞にも可愛いとは言えませんが、口の中が朱色であることを除けば大きさも色も雀のようでした。

なお、大川市在住の兄の話によると、筑後川や花宗川の葦原も昔ほどは深くなくなってしまう、従ってオオヨシキリの数も激減しているとのことでした。葦原が何故少なくなっているのかは判りませんが自然との共生って口で言うほど簡単ではないようです。



4. しじゅうから(真冬)

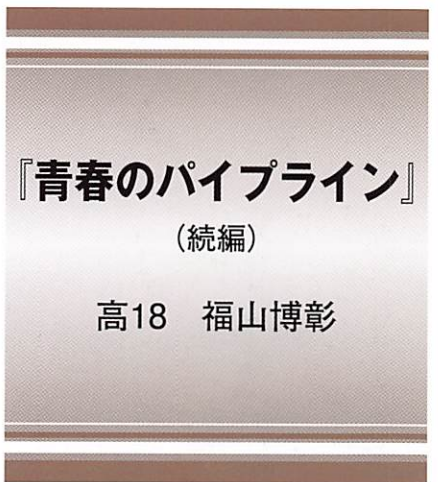
庭にやってきてるのに気付いたのは07年の暮れでした。メジロ同様凶鑑で調べてみるとピーナツが大好きだということが判りました。幸い千葉県はピーナツの産地で、ここ君津市にも生産農家が数軒あつて規格外れの殻つき級外品を安価で売っているので、早速買い求めてきて写真のように針金に5〜6個通したものを落葉したしゃらの枝に2か所ほど結わえてみました。結わえてから2週間ほどは遊びには来るものの気付かないようでしたが、気付いてからは一日何回もやってきては、くちばしを使って器用に殻を割り、中の豆をつついて食べるようになりました。やはり冬場は餌が少ないのかそれとも元来大食漢なのか2〜3羽で来てはあつという間に殻だけを残して食べ尽くし



てしまいます。因みに写真は上下が逆ではなく、ぶら下がってピーナツをついているところですので念の為。

5. こげら (真冬)

国内に生息するきつつき類の中で最も小さな鳥です。近くの遊歩道の桜並木でギイーギーという耳慣れない鳴き声でしたので、暫く探していると幹を上下に移動しながらいかにもきつつきと言わんばかりに幹をつついていました。モズやオオヨシキリのように人はを恐れないようでかなり近づいても逃げませんが、ちよこちよこ動き回り一ヶ所にじーっと留まってくれないので素人カメラマンの私にはちよつと難しい被写体でした。



《創作のあらすじ》

「パイプライン」という曲の題名が実はサーフィン用語であることを特に意識することなく、十数年前まで知らずにいた。

これと反対に、卒業以来ずっと意識してきた謎がある：修学旅行の千載一遇のチャンスにアプローチしようとしていた女生徒が、夜行列車の中から忽然と消えてしまったことである。

密かに思いを抱いていたため先生や友達に事情を聞く訳にもいかず、真相が分からないまま四十年以上が過ぎた。

折しも、平成二十年五月に御花で還暦祝同窓会が開かれるという案内がきた。もし彼女が来るのなら、この長年の謎を解くとともに、昔の思いを伝えよう。

そのためのイメージ・トレーニングをしていたのだが…。

《第四章》

出会いは突然、あっさりやってきた。校舎内の見学、日吉神社でのお祓い、半コースの川下りが終わり、御花正門前

で集合写真の記念撮影に集まっていたときである。

「川下り、どうでしたか？」

不意に誰かが横から聞いてきた。

「ん…？ ワタシ…？」

川下りにはいなかった女性である。

「えッ？ ……すごく良かったですよ！」

…

そうは答えたが、内心怪訝な気持で、別のことを考えていた。

「何でこんなところでこの人は私に聞くのだろう、この人…」

胸の名札がチラッと見えた。

「あ、ばか、ばか。イメージ・トレーニングのシミュレーションにはないぞ。うまく応えられなかったじゃないか。」

その三時間ほど前、学校の記念館の集合待合室で配られた今回の同窓会の冊子をめくり、参加者の中に彼女の名前を見つけた時は、それだけで来て良かった、神様ありがとう、と心の中で叫んでいた。六百人の全日制卒業生の中で参加予定者

は百二十人弱と5分の1しかないが、それに彼女が入っているとは嬉しい以上の何物でもなかった。

どこかで言葉を交す機会があるかな、少なくとも懇親会ではと思っていたのだが、それがまさか記念撮影の時に来る、とは予想していなかった。

《第五章》

懇親会は立食パーティーを想定していたのだが、クラス毎のテーブル席だったので、彼女のところに行ったのは懇親会も半ばを過ぎた頃だった。

ビールを酌み交わしに、写真を撮りにと、みんなの移動が頻繁になった頃を見計らって、彼女の隣の空いている席に座り込んだ。

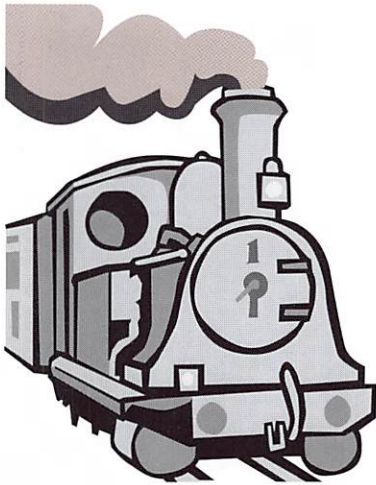
「こんにちは、どうして私に川下りのことを聞いたんですか。」

「何となく柳川の人じゃない感じがしたので…。どうだったのかなと思って…。」
彼女との会話はそんな話題から始まった。私のことを、当時聞いたことは覚えていた。私のことを意識しなかったことも分かった。

「修学旅行の途中、と言うか最初の列車の中からどうして急にいなくなつたの？僕は禁止令を犯してまで、貴女の車両に、いるのを確かめに行ったんだから。」

その答えは、考えていた通りたわいもない、あつけないものだった。

トラベルミンか何かを飲み過ぎて気持が悪くなり、真夜中に山口県内の駅で降りてそのまま入院、二、三日後に母親に



迎えにきてもらい自宅に帰った―と。

―ああ、あ、…事実は小説より単純なんだ。俗に言う運命のいたずらか。

理由はそれぞれ違うが、お互い極めて残念なことでした。

ところで私は何故、彼女のいることを確かめにわざわざ前の車両まで行ったのでしょうか。自分でもその時はつきりとした意志があつて行った訳ではありませぬ。それはいつも不思議な人として見ていた彼女に何かしら不安を感じ、同時にまた何となく躊躇している自分を感じていたからだと思います。

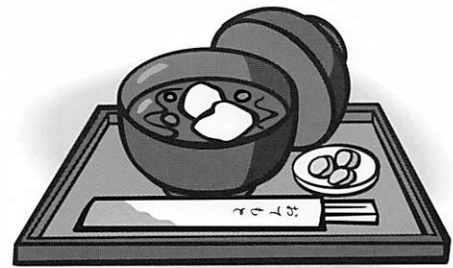
本当に彼女にうまく近づくことができののだろうか、その現実感がどうも湧かないような気がしていたので、本気で彼女に言葉をかけるんだということを、自分自身にプレッシャーをかけていたのではないのでしょうか。

でも運悪く悪い方の予感が当たってしまった…。

東京でたまに会う友人が我々を見つけてやってきた。

「なあんや、こんらんこつだったとね。昔から知つとつとよ。」

前号の私の掲載文を読んでいたのでろう、友人は笑いながら意外そうに言った。二人の両親は学校の先生仲間で、子供同士お互いその存在は小さい時から知っていたとのこと。私は付き合った友人以外の人の親の職業、家のこと、兄弟姉妹のことなどは殆ど知らないから、転校生で柳川に4年しかいなかったことは情報量



の面で、やはり相当ハンデイがある。

そうか、彼に聞いてもらつたり相談すれば良かったんだ。でも、そんなこと知らなかったし、受験勉強中では、とてもできなかったよなあ…。

彼女の話は当然のことながら私にとつては全て新事実発見であつた。

母親が学校の先生だったこともあり、彼女も教職の道を選んだこと、生い立ちから卒業後、今に至っていることなど極めて断片的にはあるが話してくれた。

昔からの気品のある可愛らしさに、働く女性としての自己確立が備わつた顔をしていた。好きな笑顔も昔のままだった。同級の男生徒にとってはマドンナだったと聞いたが、私にとっては蜚気楼みたいな謎めいた神秘的な女性であつた。

―来てホントに良かった。報われた。安心した。嬉しかった。感激した。一生の思い出になった。もう思い残すことはないな。

料理は何を食べたかよく憶えていない。彼女の横でおしるこを2杯も食べたことだけは記憶にある。飲み過ぎではなく、気持が舞い上がって頭が飛んでいた。懇親会があつという間に過ぎて、邂逅記念にツーショットの写真を撮つた。

来てくれた感謝と幸せな気持で一杯だった。

「ありがとう。また機会があつたら逢えたいですね。」

「…わたしね…もう逢えないかも知れない…。」

え…、そうなの？ …これが最初で最後?! うーん…。宴の後の寂しさと、ある種のショックを感じながら、後ろ髪を引かれる思いで柳川を離れたのでありました。

《第八章》

「青春のバイプライン」という表題は、曲の題名に関連づけていることはもちろんですが、実は別にもつと深い意味があります。

石油のバイプラインは、生産地から何百キロ、何千キロ、長いものでは四千里メートルにも達する長さの「恒久的に設置された、原油を別の地域に輸送する大型の導管」である。途中、原油が漏れることも質が劣化することもなく、掘り出された状態のまま、時と空間を経て別の地域に運ばれ、目的地で取り出され

る。

それと同様に、修学旅行の謎の事件があつた「青春」が過去と現在を結ぶバイプラインによつて、四十年以上の長い時間と、柳川から東京までの遠い空間を経て、今では夢かと思われる世界から新鮮なまま、突如現実の世界に噴き出してきた、ということなのです。

人それぞれに時間と空間を運ぶ「バイプライン」があつて、それで繋がっているものが何かしらあるのではないのでしょうか。

平成十三年の「高校同窓会名簿」再編纂の調査電話が思いがけずあつたことを契機として浮かび上がってきた昔の思いと謎は、これで一件落着となりました。ありがとうございました。これも同窓会のお陰です。心より感謝致します。

…で終わるはずだったが、彼女の口から出てきた思いがけない言葉…。

せつかく四十年越しの謎が解けたのに、これからまた二十年も三十年もその意味に思い悩むことになるのだろうか。

以上

特集

私の健康法 私の趣味

囲碁と私

高5 岸 榮洋

囲碁を始めたいきさつ

中学生のころ田舎初段の父が、何も知らない兄と囲碁を始め、兄が稽古相手に私を選んだ事から始まりまし。自宅に

目を打たれ、こちらも負けずにマネ碁で
応戦したのを今でも覚えています。

学生時代

九州大学に入学し、暫くして大学の近くの碁会所を訪れると、あなたは1級だと言われました。そこでは月一回囲碁大会（ハンデ付）を行っており参加したところ優勝してしまいました。そこで初段格になり、次の月も参加したところまた優勝してしまいました。以来囲碁大会と聞くと暇を見つけては参加するのが楽しみにになりました。3年生の時大学囲碁部の選手に選ばれ、九州地区大学リーグ戦に5将として参加、見事団体優勝をはたしました。

サラリーマン時代

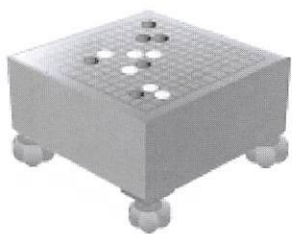
就職してからは仕事中心の生活で、囲碁に夢中になる余裕などありませんでした。それでも新聞の囲碁欄を見たり、囲碁雑誌を読んだりするのは欠かしませんでした。ペテランになり仕事が落着いた時は、毎日曜囲碁を楽しんだ時期もあり

ましたが、なぜかいつもそれは長くは無
く、新しい仕事や人事異動などで、忙し
い毎日にもどりました。段位は日本棋院
八重洲会館（旧）の段位認定大会で、初
段から順に挑戦し、間は飛び飛びになり
ましたが七段までいずれも一回で獲得し
ました。その他の個人のタイトル戦では
めぼしい成果はなく、社内の囲碁大会や
他社との対抗団体戦などを楽しんだとゆ
うことでしょうか。

退職後

会社を退職する事になったとき、まだ
体は元気だったので、自宅を改造して、
「岸七段囲碁級位者教室」を始めました。
パソコンの大画面を用いて大勢に同時
に教える講義と、個別に囲碁を打って教
える指導碁を併用した所、評判が良く大
勢の生徒さんが集まりました。困った事
もありました。子供たちは碁を打つのは
大好きですが、講義は苦手で、すぐに飽
きてしまいますし、負けると泣き出す子
もいます。そこで子供の講義の時間は極
端に短くし、終わるとおやつを出すよう
にしました。泣く子の相手は家内に代わ
ってもらい、見事相手に実力を発揮させ
て（？）、巧くおさめました。
始めてからもう10年を越しました。楽
しくやれているので、喜んでくれるお客
さんがある限り、このまま続けようと思
っています。

おわり



私の趣味 旅と写真

高7 龍 弘道

1. 月日は百代の過客にして行きかう年もまた旅人なり：芭蕉。人生は旅ですね。以前は、テニスが大好きだったが70歳になった今の私の趣味は、旅・ドライブに加えて絵画を見たり、写真を撮ったりすることのようである。

ところで、日本人が心安まるのは日本文化に接するところにある、なかでも茶道には興味を覚える。茶室、水指し、茶碗、掛軸等見るだけでも楽しい。ところが茶道は、質素を旨とすると説きながらも費用の負担が重く、なかなか手が出しにくい。

2. さて、初期の旅の狙いは、現役の頃仕事で訪問して心に残っていた所へ家族を案内することであった。倉敷美観地区、京阪奈学園都市、親知らず、黒部アルペンルート等々を見物すると同時に温泉旅行も楽しみに加えた。更に、文学・歴史とのかかわりで気持を新たにしているケースも有意義であった。少しこのケースを列挙してみよう。

(1) 盛岡・不來方城址：不來方のお城の

草に寝ころびて空に吸はれし十五の心
(啄木)

(2) 会津若松：今でも山口県人、長州人とは犬猿の仲の由。

(3) 北国街道・野尻湖あたり：これがまたついの栖か 雪五尺(一茶)

(4) 信州・高遠城址：大奥総取締 絵島の流刑の地。

物語り まぼろしなりし わが絵島
墓よやかたよ今うつつな里(十月亭)

(5) 木曾路・妻籠、馬籠：まだあげ初めし前髪のくく 花ある君と思ひけりく
人こひ初めしはじめなり(藤村)

(6) 彦根城：松本城、犬山城、姫路城とともに国宝の城。彦根と水戸は犬猿の仲だった由。

(7) 信州・小布施：栗の町、北斉の町、八方睨みの天井籠の囃あり。北斉の富士越籠(掛軸)の複製売店にあり。

3. 旅の思い出に写真は付きもの、先づは名所を背景に人物を撮り、次いで、人物ぬきの風景も、更に花鳥風月を撮るの感で写真撮影に目覚めて来た。

以下、かわせみと富士の撮影について少し触れてみよう。

(1) かわせみはすぐきれいだけれど、飛ぶにスピードがあり、豆つぶの如き小さな絵では、つまらないので、少々用具が必要となる。一眼レフが基本。撮る枚数がどうしても多くなるので、デジカメの方が便利。レンズは、500mm〜1000mmの望遠(かなり大きく重い)が望ましく、大型三脚、レリーズ(リモートシャッター)が必要となる。かわせみ出現の情報を求め、

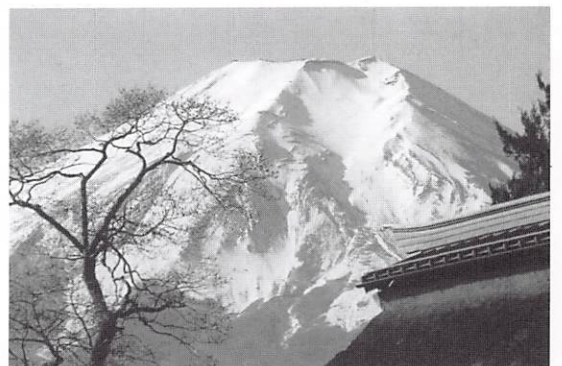
かわせみが来るであろう方向にカメラをセットし、待つこと、一にも二にもチャンス待つことである。

(2) 一富士、二鷹、三なすび、何ずれも高級品ばかり、富士は気高き山と言われるが、なかなかその雄姿を現わしてくれないのが欠点。富士山麓に住むか、毎週出掛けるか、まあ、年に1〜2度泊掛けで出掛けるのが関の山か。何しろ高地でしかも冬場も多いので、寒さ対策、カメラの保護も大切である。狙いは赤富士、ダイヤモンド富士、逆さ富士等色々。撮るポイントも、江の島、箱根、忍野村、河口湖、本栖湖等あるが、富士は都合良くその姿を現わしてはくれない。これも、チャンスを持つこと。自然相手だから駄目ならまた出掛けるしかない。

4. 昨秋(平成20年)の紅葉がりは、10月に高遠、上諏訪、小布施、志賀高原



かわせみ



富士・忍野村から

(念願の志賀く草津道路ドライブ)、11月には犬山城、彦根城それに京都の大原三千院、嵐山、小倉山のドライブを計画した。実現出来るかどうか未定だが、未だ見ぬ城崎・天橋立(志賀直哉文学)にも足を伸ばしてみたい。観光案内の如きになったがもう一度(何度でも)行ってみたい所は、と問われれば、それはやはり京都。どうしても京都。大原三千院、大徳寺、銀閣寺、哲学の道、南禅寺、永観堂、清水寺、東福寺、さらにもみじも祭りも、なにしろこの上もなく都は楽しいところである。南筑で育ち、白秋とうなぎが大好きで、横浜に移り住み、暇になって旅を続けはじめて早や10年、これから出来るだけ体調の維持を心掛け、旅行・ドライブをそして撮影を続けて行きたいと思う。

(以上)

「私の健康法と趣味」

高8 樋口 誠佑

私は、今年古稀を迎えて余生をカウントダウンする年齢になりました。傳習館高等学校を卒業して50余年、惜昔の情を禁じ得ません。

さて、私の健康法は、ゴルフと社交ダンスです。

近くのゴルフ場のメンバーで、三菱銀行時代の同僚や傳習館高校の同級生・息子達と親交を暖めたり、クラブのコンペに参加したり、月2〜3度のプレイを楽しんでいます。

ゴルフ暦は長いのですが腕前はビギナーレベルです。プロに付いてレッスンを受けたり本を読んだりしましたが、今一つ会得が出来ず試行錯誤と挫折の連続でした。

最近やつと力を抜く術とスウィングが見えて来たかと思えて、苦しみから楽しみに変わりつつあります。

ある時期納得出来るまで打ち込んで、自分の形を作ることが必要だと思えます。

これからも体の動く限りルールとマナ

ーを大切に、ゴルフを楽しみたいと思っております。

社交ダンスは福岡市天神町交差点角の福岡支店に入行早々、銀行ご用達の小料理屋のママと「初恋ワルツ」を踊ったのが最初で、YWCAに始まり今でも国内トップレベルの先生にレッスンを受けて居ります。私の趣味がダンスと言いますと大方の反応が「お前がダンスなんて、動機が不純だ。」とけなされますが、私の場合「Shall we dance」や最近ブームのダンス・サークルより以前からのもので、「芸能人のダンス」のように見せる(魅せる?)ダンスとは異なっており、ダンスを楽しむことにあります。

4年後にはロンドンオリンピックの応援を兼ねて、ダンスの総本山ブラックプールの訪ね、生きた証をビデオに撮って来たいと思っております。

そのほかの趣味として書道があります。60の手習いですが、江戸時代に遡る古い歴史の「学書院」(中央区京橋在)に院人として席を置き、書道教室を開くことが出来る資格を取りました。

東京都美術館(上野)で年に一度開かれる学書院展に、3年連続入選し出品して居ります。中国から伝来してわが国で開花した書道は、とても奥が深いものですが、私の教養番組として、これからも続けて行きたいと思っております。

以上私の主な趣味についてお話をしましたが、まだ手付かずや中途半端になっているものもあります。時間の余裕が出来たらユックリと取り組みたいと考えて

います。

今もフルタイムで仕事をしております関係上、スケジュール的には可なりハードで調整が必要ですが、好きなことや集中できることを持ち続けることは、ボケ防止や心身の健康上からも大切なことだと思えます。

そして、生きている間は毎日をピンピン(P・P)と元気で過ごし、往生する時は周りや家族に迷惑を掛けないようにコロリ(K)と逝く。「ピンピンコロリ(P・P・K)でオサラバしたいと願って居ります。

以上

アラセブン

高10 内山秀生

先般、アラフォーとかいう言葉をテレビで知った。アラウンド、フォーティ即ち40歳前後の人たちのことらしい。そういうことであれば私はアラウンド、セブティィアラセブンということになる。近頃アラセブンの人達と話をしていると「5年ごとの山をクリヤーするのが大切だ。」とよく言われる。即ち65歳、70歳、

75歳、・・・とポイントになるらしい。70歳の山の前にして自分の健康法を振り返ってみた。

1. 体を動かすこと

現役を引退し通勤もなくなり極力体を動かすことを心がけている。毎朝のストレッチ、水曜、土曜、日曜のテニス、金曜の「爺さん体操教室」(市主催)がその中心である。しかし、最近ではテニスエールボー、肉離れ、ひざ痛、アキレス腱痛等故障も多い。かかりつけのハリの先生によると「年を考えて体を休めることを考えないと。」とお叱りを受けている。無理は禁物なのである。

2. 医食同源

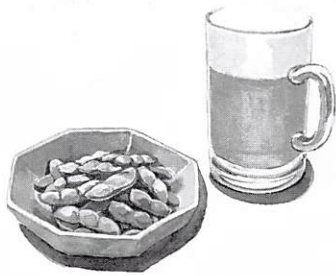
私は食べ物の好き嫌いはあまりない。続けているのは20年来、鹿児島黒酢を酢醤油にして料理にかけたり、蜂蜜を黒酢で薄めたものを水で割って飲んだりしている。最近では伝習館の岡田先輩(高6回)から「クレタ島産のオリブオイル」を購入し野菜、パンなどにつけて使っている。心掛けているのは野菜を多く(わが家の料理長の方針)、腹八分である。黒酢やオリブオイルなど体に良くくて安心して口にすることが出来るものは少々コストはかかると思っている。

3. アラセブンにしてなお

悲しいかな自分の年は分かっている。少しでも若く見られたいと思うのは年寄りの性（さが）なのだろうか？ 今のところメタボと入れ歯には無縁である。しかし頭髪のことになると何もいえない。（天は二物をあたえずか？）帽子はヘルメットは離せないのである。「ケ（毛）がないのでケが（怪我）ある」なんて冗談言っでごまかしているのだが・・・またテニスで太陽に当たることが多いので何とかシミを少なく思っているが、大きなシミもできないのはこれも20年来使っている尊馬油（筑紫野市、薬師堂製）が効いているのだと思う。

4・・・落とし穴

以上まではまさにご立派な生活のようであるが、実は落とし穴がありました。それは「酒」です。酒（アルコール）は好きでビール、焼酎を中心に飲みます。が晩酌から寝る直前まで飲んでいました。「毎日、規則正しく飲んでます。継続は力なり。」なんて、コレも冗談言っで・・・ところが9月の人間ドックでとうとう「ガンマGTPとか総ビリルビン」の



数値に危険信号が出ました。医者は「1ヶ月断酒して、もう1回検査しましょう。しかしあなた断酒できませんか？」と挑発してきた。俺も柳川ん男「やっつてやろうじゃないか」と挑戦し1ヶ月断酒しました。やはり数値は大幅に改善されました。その事実を確認し、また晩酌は楽しんでります。「週2回の休肝日ばとらんとでけんばつてん・・・」ち思いますばつてん。最後はP・P・K（ピン・ピン・コロリ）と逝くのがいつじゃんよかばつてん・・・（オリーブ油、馬油について何らPRは依頼されておりませんので念の為）

私の健康法？ ・趣味？

高12 小野アケミ

三十五才より新たに勤めを始め二十二年間勤務した会社を退社し友人に進められ軽い気持ちで『東京スイミングセンター』のスイミング教室に入りました。最初は初級からはじめていつの間にか九年がすぎようとしています。
北京オリンピックで金メダル二冠獲得した北島康介選手・中村礼子選手（銅メダル）と同じ五十メートルプールでおよ

いでいます。オリンピック前にとりのコースで練習している北島選手・中村選手を水の中にもぐりよくながめたものです。さすがが美しいお泳ぎで、すごい一言です。
コーチに伝習館の先輩・古賀学さんのことたずねてみますと、五十才以上のコーチでないといけませんでした！残念！！

一才〜八十三才までの方達が練習してありますが、八十三才の男性の方大阪での大会に出場の話私の友人が聞き、メダルもらったら祝賀会開いてあげると言ったものですから、バタフライ二百メートルと百メートルに出場して、本人言わく『途中でやめようかと思つたが祝賀会祝賀会と思つて頑張つたよ』二百メートル金、百メートル銅でした。祝賀会はおちろん開きました。私は週二〜三回コーチのヨーイハイの掛声で七十五分間二百メートルメニュー通り練習しています。今、バタフライ五十メートルに挑戦中ですが、教室が終り蛇口で雑学、料理のしかた、健康食などおしゃべりがストレスの解消法です。膝が痛いので整体院も紹介してもらつて通院しています。院では『健康法は正しく歩くこと』を教えて頂きましたが外で歩くことが苦手なのでプールで歩いています。人の歩きが気になります。よくみていると年配の方は踵をあげないです。歩いて歩いています。元氣な方は踵をあげ指先をつけ重心が前に行っている様にみえます。
プールでおよぐこと、歩くこと、以上が私の健康法でしょうか。

【私の健康法】

高13 田中利道

私は本年5月に65歳（小野様の造語にあやかれば中期高齢者と申せましょうか？）の誕生日を元気で迎えることができ、41年間に亘るサラリーマン生活を無事卒業したばかりです。これまで特段の健康法を実践して来たようには思っていないませんが、小・中・高の12年間は皆勤賞を戴き、その後の学生時代から会社を卒業しました今日に至るまで一日たりとも病気で残業や仕事を休んだことがありません。強健な体に産んでくれた母親にたいする感謝の気持ちをも忘れずに過ごして来たことは勿論ですが、自分で下手の横好きと自負する位、多くの趣味馬術、登山、ハイキング、温泉巡り、水泳、ゴルフ、魚釣り、花壇造り、家庭菜園等々に手を出しながら、すべてに亘って無理をせず、努めて自然体を心がけて生活して来たことが良かったのではと思つています。人生80年と云われる時代です。これから時間も小遣いの許す限り、大いに下手の横好きを極めつつ元氣な生活が続くよう心がけたいと思います。

学年幹事より

ゴルフ

高5 岸 洋子

高五回生の有志で四月と十月に年二回「柳川会」と名付けてゴルフコンペをやっています。十二回目の今回は四月二十四日(木)に東京五日市カントリークラブでプレイしました。この日は、雨の予報でしたが、はズれて天気になりラッキーでした。

八重桜、花水木、つじ等たくさんの花が満開で、新緑の山々はすばらしい眺望でした。ティグランドには、風に乗ってひらひらと花びらが舞ってきて、友人と語りながらドライブを振りナイスショットの時は最高でした。

緒方豊昌、津村寿人、梅崎純一郎さん達はお上手ですがダブルペリアなので優勝者は変わります。今回は運よく主人が優勝しました。

東芝の初代工場長を務めた大叔父の岸敬二郎が外国の文献を読みあさって「娯留夫圖説」を私家版で出しています。

「テークバックはゆっくり」「頭は動かさない」「ボールから目を離さない」など、イラストとともに、英文で書かれています。ゴルフの日本語はまだない時代でゴルフファの間でも、英語が公用語として使われていました。これは、日本人によって書かれた最初のゴルフの書だそうです。

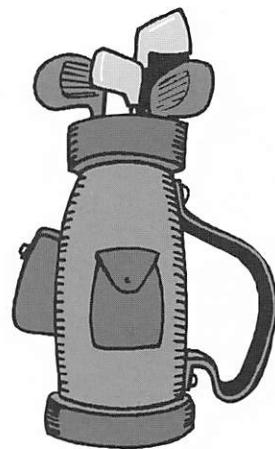
私は、主人が定年退職してからゴルフ

を始め、二人でゴルフスクールに通っています。皆さんに、迷惑かけない程度までになったところです。主人は、四六時中ゴルフのことで一杯で、素振りをして研究し、エイジシユートをねらっています。私、私は、お日さまに当るのが目的でハーフ六十切れたら満足しています。「うまくなったら、新しいクラブを買ってやる。」いわれたけど、それは望めないの。で早目に買ってもらいました。そしてたらボールがとてよく飛んで喜んでいません。技術もですが、用具もよい方がいいとわかりました。

昨春に腰部背柱管狭窄症になり歩くのがやっとでしたが、外科で痛み止め薬をもらい、ストレッチ体操と、整骨院通いをしてゴルフが続けられるようにこぎつ



岸 洋子
緒方豊昌
梅崎純一郎
古賀 弘
下河泰行
中野千常
森田慎太郎
成清光扇



けうれしいです。この年になればプレイができるだけで幸せで、後何年できるだろうと主人と話しています。

高6回 (昭和30年卒) だより

高6 石橋 修

七月二十日に開催された伝習館東京同窓会では、私たち高6回卒の参加者は八名でした。新谷弘美先生の講演会終了後、早速に同期のメンバーが集まり、旧交を温める場となりました。

また、各年次毎に配置されているテールにつき、お互いに消息を語り合いますが、よく食べ、よく飲みました。

今年の我々同期生の参加者は少人数ではありましたが、高6回卒の存在感は大いにあったと自画自賛しています。

なぜなら、木村松峯（松本峯子）さんの作品が、会場正面に展示され、演壇で作品と共に紹介されました。その席上で、昨年、母校伝習館に「希望」と題する作品を寄贈されたことに対し、合原校長先生から感謝の言葉が述べられました。

古賀譲次君も同窓会では、すっかりかけがいのない人となりました。飛び入りのフルート演奏のピアノ伴奏をかって出たり、校歌の斉唱の伴奏を引き受けたりと大活躍でした。

さて、ひとつ報告しておきたいことがあります。同窓会賛助金振込額が、我が高6回卒は全学年の中で、トップスリーにはいつていることです。学年幹事会が開催される度に、各学年毎の賛助金振り込み状況が報告されます。同期生として大変嬉しく、誇らしく思います。これも高6回卒・同期の皆さんの変わらぬ母校愛と暖かいお気持ちの発露であると感謝しています。誌上を借りまして報告と合わせてお礼申し上げます。

次回の三稜会を、平成二十一年三月八日（日）に開催しようと、幹事一同で準備を進めています。前々回は北海道・札幌から中村充君、前回は柳川から川島（与田）信子さん、酒見（米永）令子さんが遠方から参加してくれました。女性の参加者が会を重ねる毎に増えて来ています。その内、人数においても女性軍に圧倒される日も近くなりそうです。

正式の案内状は一月下旬にお届けする予定です。皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。

追記

伝習館東京同窓會会報第八号（二〇〇八年一月一日）で岡田哲也君が、「知られざる柳川の星」として、高六回卒の木村峯子さんについて、世界的な書家として活躍されていることを紹介しています。この九月に木村さんの作品「突風」が、世界三大美術館の一つスペイン国立プラド美術館から功労認定証が贈られました。

この認定証はプラド美術館財団芸術家会員二三五名の中から選ばれた二七人目の授与とのことで、国際的な評価の高さがうかがわれます。

さらに、高六回卒の集合写真の背景になっている木村さんの作品「五月雨」は日米蘭芸術アカデミーにおいて、文化創造芸術大冠賞を受賞しています。

「知られざる柳川の星」は今や海外でもよく知られ、輝いている世界の星と言えるでしょう。彼女の益々の活躍を同窓生一同で応援したいものです。

以上



写真は木村松峯 作品をバックに左より 石橋修、川口鍵寿郎、池田勝嗣、白谷茂満、古賀譲次、木村（松本）峯子、岡田哲也、戸上重治。（敬称略）





戦国の世、
謀略と裏切りが繰り返され、
誰もが利を重んじた時代にあつて、
究に愛の一字を掲げ、
義と仁愛の精神を貫いた武將がいた。
その男の名は、直江兼統。
彼の清廉な生きざまは豊臣秀吉を魅了し、
知勇兼ね備えた実力は徳川家康をも恐れさせた。
2009年大河ドラマ「天地人」は、
直江兼統の波乱の生涯を描く物語。
義將・兼統を演じるのは妻夫木聡。
乱世に新風を巻き起こす、ヒーローが誕生する！

愛を掲げ、
義を貫く！

3週連続スタート特集①

大河ドラマ

天地人

「天地人」の主演・妻夫木聡

今年のNHK大河ドラマは「天地人」。上杉景勝に仕え、希代の名参謀として戦国の世にその名をとどろかせた武将・直江兼統なおえ かねつぐが主演。これを演じるのは、人気・実力を兼ね備えた若手俳優・妻夫木聡つまぶき さとし。直江兼統は名参謀と言われ、清廉な生きざまは豊臣秀吉を魅了し、知勇兼ね備えた実力は徳川家康を恐れさせました。

妻夫木聡は福岡県柳川市三橋町出身。1980年生まれで、日本アカデミー賞の新人俳優賞を受賞し、映画・テレビドラマ・舞台で大活躍している、今伸び盛りの名優です。

地元出身者がこの1年間、主演を演ずる大河ドラマ「天地人」にぜひご声援をお願いします。

(NHK「ステラ」誌より転載)

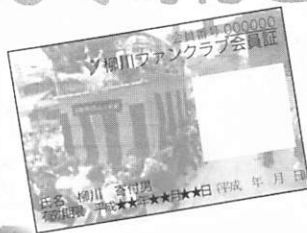
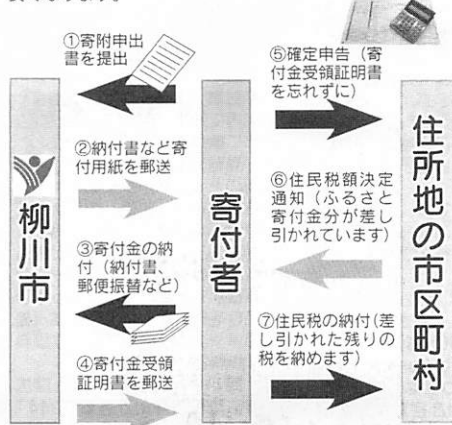
・柳川市

ふるさと寄付金の申し出とふるさと柳川メール便の登録受付中 ふるさとへの思いをつなぐ寄付とメール

柳川市出身者や柳川市に縁があるみなさん。ふるさとを大切にしたい。その思いを「ふるさと寄付金」というかたちにして、ふるさと柳川を応援してください。また、市外に住む人に柳川の出来事を電子メールでお知らせする「ふるさと柳川メール便」も配信しています。

■寄付金の申し込みから納付までの流れ

応援したい（寄付をしたい）人は、①寄附申出書を提出し、③柳川市へ寄付金を納めていただきます。
応援した（寄付をした）人は、⑤確定申告をすると、⑦所得税と翌年度の住民税が5000円を超える寄付金分安くなります。



**■寄付をする
減税と会員証の特典**
寄付をした人には税法上の特典があります。個人住民税を納めている人が柳川市に寄付をした場合、所得税と翌年度の個人住民税合わせて、5000円を超える寄付額分安くなります（限度あり）。
また、5000円以上の寄付をした市外の人に「柳川ファンクラブ」会員証をプレゼント。柳川に帰ってきたときに、市の施設で割引などを受けることができます。

**■子どもたちや文化などを
守るために活用します**
柳川市では寄付者が寄付金の活用法を次の5つから選ぶことができます。
①子どもたちへの教育サポート事業
②景観を保全する掘割や自然環境の保全サポート事業
③歴史・文化サポート事業
④「お元気ですか？お母さん」高齢者サポート事業
⑤産業活性化サポート事業

■寄付の申し込み方法
裏面をご覧ください。



寄附申出書

柳川市長 様

氏名(団体名)(フリガナ) _____

住所 〒 _____

連絡先 電話 _____
FAX _____
メールアドレス _____

下記のとおり、ふるさとを応援するため寄付をしたいので申し出ます。
記

寄附金額 _____ 円

【上記寄附金の使途指定の内訳】

事業の内訳	寄附金額
1 子どもたちへの教育サポート	円
2 掘割や自然環境の保全サポート	円
3 歴史・文化サポート	円
4 高齢者サポート	円
5 産業活性化サポート	円
使途指定希望なし	円

【納付方法】(該当するものにチェック(☑)してください。)

納付書払 郵便振込 現金書留 口座振替

※寄附者名等の公表について(該当するものにチェック(☑)してください。)

寄附者名と寄附金額の公表に同意します。
 寄附者名のみ公表に同意します。
 匿名を希望します。

◆メッセージ(ご自由にお書きください)
 ※お寄せいただいたメッセージは、公表する場合があります。

柳川市役所税務課ふるさと寄付金担当 (FAX0944・72・8565) まで、そのままファクスしてください。

■寄付の申し込み方法

左記の寄附申出書に必要事項を記入のうえ、郵送かファクスで柳川市役所税務課ふるさと寄付金担当までお送りください。

【寄付金の使途指定】

5つの事業から選んで寄付をすることができます。また使途指定を希望しない場合は、希望なしに金額をご記入ください。

【納付方法】

①納付書 市から納付書を送りますので、市の指定金融機関で振り込んでください。指定以外の金融機関では手数料がかかる場合があります。
 ②郵便振込 市から払込取扱票を送りますので、ゆうちょ銀行で振り込んでください。手数料はかかりません。
 ③現金書留 現金書留を寄附申出書と一緒に郵送してください。ただし、郵送料は寄付者の負担です。
 ④口座振込 市から口座番号を郵送でお知らせします。振込手数料は寄付者の負担です。
 ※電話など郵送以外では、入金口座の口座番号は案内しません。くれぐれも詐欺行為にはお気をつけください。

申し込みは、柳川市役所税務課(〒832・8601(住所不要)、ファクス0944・72・8565電子メール furusato-ouen@city.yanagawa.lg.jp)へ。問い合わせは、市企画課広報広聴係(柳川庁舎☎0944・73・8111内線347)まで。

ふるさと柳川メール便



(写真はイメージです)

ふるさと柳川を身近に感じてもらい、ふるさとへの思いをつないでもらおうと、今柳川市外に住んでいる市出身者や市に縁のある人などへ、柳川の出来事を月2回(上旬、中旬)メールでお知らせします。
●対象 市外在住で、市出身や市内に通学、通勤していたなど、市に縁がある人(団体は除く)
●登録方法 柳川市ホームページのトップページにある「ふるさと柳川メール便」のバナーをクリックすると、登録画面へ。メールアドレスや住所などを入力すると確認のためのメールが届きます。その指示に従って手続きを行うと登録完了です(確認メールが届きます)。登録料は無料です。
 問い合わせは、市企画課広報広聴係(柳川庁舎☎0944・73・8111内線347)まで。

大川市ふるさと基金(ふるさと納税)のご案内



「ふるさと納税」は、ふるさとへの「寄附金」です。
 「遠く離れたふるさとに思いを寄せる」あなたの気持ちが故郷の力になります。
 皆さまから持ちよっていただいた思いは、次のような施策に活用させていただきます。

ふるさとの“誇り”再び

- ◎目指せ数学日本一／数学の学習サポーター配置支援(数学駆け込み寺)
- ◎太陽の恵みでまちづくり／ソーラー発電設置



ふるさとに“居場所”再び

- ◎シェーンプロジェクト／ふるさと回帰応援事業
 映画「シェーン」のラストシーン「シェーン!カムバック」にちなんで、ふるさとに帰ってみたいという方を応援します。
 例:土地、家屋等の情報提供、相談



ふるさとへ“思い”再び

- ◎ふるさとを守る父母に支援／父母・祖父母生活支援
 例:配食サービス・緊急通報システム・紙おむつ等の支援



(様式第1号)

年 月 日

大川市ふるさと基金(ふるさと納税)申込書

大川市長 殿

住所 〒 _____

ふりがな _____

氏名 _____

連絡先 電話 _____

メールアドレス _____

(お知らせいただいた個人情報は、この寄附の目的以外には使用しません。)

次のとおり大川市へ寄附をしたいので申し込みます。

寄附金額 _____ 円

- 希望する納付方法 (いずれかにレ印をお願いします。)
 - 郵便局での払込み (後日、払込用紙をこちらから郵送します。)
 - 銀行振込み (後日、口座番号をお知らせします。)
 - 現金書留
 - 持参
- 希望するお礼の品 (いずれか一品にレ印をお願いします。)
 ※大川市外にお住まいで1万円以上寄附される方に限ります。
 季節限定品は、天然ものであるため入荷次第発送となります。

<input type="checkbox"/> えつ 酢漬または甘露煮など (5月～7月)	<input type="checkbox"/> いちご (12月～3月)
<input type="checkbox"/> うなぎ 蒲焼または白焼 (6月～9月)	<input type="checkbox"/> いちじく (8月～10月)
<input type="checkbox"/> くちぞこ 煮付け (10月～2月)	<input type="checkbox"/> 蒲鉾
<input type="checkbox"/> のり (12月～1月)	<input type="checkbox"/> 丸ぼうろ
<input type="checkbox"/> 黒棒	
- 大川市に対するメッセージやご意見等がありましたら、ご記入ください。

【申込み先】 〒831-8601 福岡県大川市大字酒見256-1
 大川市 企画課 企画・女性政策係
 電話: 0944-87-2101 (内線243) ファックス: 0944-88-1776
 メールアドレス: okwkikaku_k@city.okawa.lg.jp
 ※この申込書をお送りいただいた後に、こちらから確認のお電話をいたします。

伝習館高校東京同窓会のみなさまへ

あなたの思いが **チカラ** になります。

ふるさとみやま応援寄付金 (ふるさと納税)

みやま市

平成19年1月、瀬高町、山川町、高田町が合併して
生まれた新しいまちです。

矢部川と旧中ノ島公園



山川みかん



幸若舞(瀬高町大江)



のり摘みどり(高田・有明海)

ふるさとみやま応援寄付金のご案内

ふるさとみやま応援寄付金は、みなさまがみやま市を応援するための寄付をされた場合に、住民税や所得税が控除される制度です。

「生まれ故郷のみやま市が大好き」「みやま市のために力になりたい」というふるさとを想う気持ちをかたちにしようとするものです。

寄付金の使いみち

みなさまからいただいた寄付金は、次のような事業に役立てさせていただきます。

- 教育・伝統文化の振興に関する事業
- 福祉の振興に関する事業
- 自然環境の保全に関する事業
- 農林水産業の振興に関する事業
- 商工業の振興に関する事業

ふるさとからの贈り物

寄付をされたみなさまへ、ふるさとみやま市とあなたを結ぶ、ささやかな贈り物をお届けさせていただきます。

- 市長からのお礼状
- ふるさと情報満載の「広報みやま」を1年間送付
- みやま市の姿がわかる「市勢要覧」最新号
- あなたがもう一度見たい、みやま市内にあるなつかしの場所や思い出のモノなどの写真をCDに収めてお届けする「ふるさとMYショット」

お問い合わせ

みやま市役所 企画調整課地域振興係
〒835-8601 福岡県みやま市瀬高町小川5番地
Tel : 0944-64-1504 Fax: 0944-64-1507
E-Mail: shinkou@city.miyama.lg.jp



※ふるさと納税をかたった寄付の強要や詐欺行為には十分ご注意ください。



FAX: 0944-64-1507

みやま市役所企画調整課 行き



ふるさとみやま応援寄付金申込書

平成 年 月 日

みやま市長 西原 親 様

[寄付者の方] 〒 -

ご住所:

お名前:

ご連絡先: 電話

FAX

E-Mail

私は、みやま市を応援したいので、次のとおり寄付を申し込みます。

寄付金額: 円

◆希望する寄付の方法 ひとつを選び☐を塗りつぶしてください。

- 郵便局(ゆうちょ銀行)での寄付 現金書留による寄付 市役所窓口での寄付

◆希望する寄付金の使いみち 希望する使途の☐を塗りつぶしてください。

- 教育・伝統文化の振興に関する事業 福祉の振興に関する事業 自然環境の保全に関する事業
農林水産業の振興に関する事業 商工業の振興に関する事業 市長が前5事業より選択します

◆みやま市への応援メッセージ

◆ふるさと MY ショット ※ご希望の方のみご記入ください。

みやま市の思い出の場所や思い出のモノ、風景やスポットなどを写真等に収めてお届けいたします。ご希望の方は、下欄に詳しい内容をご記入ください。内容によっては、お届けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。(例) ○○小学校の校舎、魚釣りをして遊んだ○○川、○○山から見た景色、有明海の夕日など

◆寄付者情報の公開に対する同意 どちらか一方の☐を塗りつぶしてください。

氏名、住所(市町村まで)、寄付額やメッセージなどについて公開に同意されますか。

- 公開に同意します。 公開に同意しません。

※公開に同意していただいた場合、みやま市の広報紙及びホームページ等に掲載する場合があります。

柳川ふるさと塾 ①

平成15年6月～平成20年6月

5年のあゆみ

原 達郎



「大友・戸次・立花 ふるさと交流会」平成20年3月23日

柳川ふるさと塾

■著者

原 達郎

1943(昭和18)年 柳川市生まれ

柳川ふるさと塾 塾長

柳川観光大使

住所 811-1361 福岡県福岡市南区西長住3-25-15

電話 092-512-2500

著書

「九州文学散歩・柳川」財界九州社

「柳川文学散歩案内」

「白秋の食卓」財界九州社

「山頭火と生きる・木村緑平十柿舎日記抄」

「ラーメンひと図鑑」弦書房

「九州ラーメン物語」「久留米ラーメン物語」

出版

長谷健「からたちの花」清潮社

江口章子「追分の心」

■写真

大部 義章

柳川ふるさと塾 事務局次長

柳川ふるさと塾 ①

2008(平成20)年6月1日 第1刷発行

発行者 柳川ふるさと塾 事務局次長 目野達秀

832-0804 福岡県柳川市三橋町木元251 目野方

印刷 旭長沼印刷

電話 090-7292-9474

定価 1500円+税

原 達郎

あとがき

5年間の塾の「あゆみ」をまとめつつ、「継続は力なり」との言葉を実感させられています。例会は月1回、それも8月は休講で12月は望年会ですから、実際は年10回しかありません。それでも5年間の蓄積には様々な「柳川物語」がてんこ盛り。改めて柳川とはこんなに素晴らしいところだったのかと、再認識している次第です。

今、自分がここに存在するのは、過去にどのような先人の生活や歴史があったからなのか、それを知ることは、自分自身の再発見作業ではないでしょうか。そして自らを振り返ったとき、どれほどの感激や感動を心に刻んできたかが、人生の価値のように思われてなりません。ましてその感動が自分独りのものではなく、多くの人と共有するのであれば、なおさらその輝きは光を増します。本書が、その一助になりましたら望外の幸事です。

塾でお会いする方々は、5年前までは知らなかった方がほとんどです。それが今では一緒に語り合い、旅行し、新しい発見に喜びを分かち合う仲間です。本当に素晴らしい、有難いことです。発足6年目を迎え、夢はさらに広がります。次は何に取り組もうかと、皆さんと楽しく語り合ひましょう。では、例会でお待ちしております。

柳川ふるさと塾 ① 目次

はじめに	3
目次	7
研修旅行と交流会	
「さげもん」の由来	12
朝鮮の役古戦場を訪ねて	19
韓国晋州歴史訪問の旅	28
明治の青年詩人たちの「五足の靴」	32
稀代の豪傑 小野和泉守鎮幸	36
大友・戸次・立花 ふるさと交流会	39
歴史	
全員玉砕壮烈岩屋城と高橋紹運	44
立花軍金甲の秘密と山田勝兵衛	46
信長に一番槍入れた天野源右衛門	55
仙台奥様の慈愛と願い	57
柳川の地名と柳	60
柳川弁うんちく帖	
トンカ・ジョン	66
情人がムシロ敷いて待ってるばん	71
じくむ	73
「がまだしもん」と「すったくもん」	75
豚売った	78
ひつと出る	81
ワケノジノス	84
おっべしゃんのダゴ汁	87
飯や、エイガンチョについてもらい召せ	89

柳川墓情

文学面会所に眠る木村緑平	94
李香蘭(山口淑子)母方の墓所	97
山田洋次監督実家の墓	99
松田聖子さんの祖先徳子姫と蒲池一族	103
伝習館「学徒動員 殉難の碑」	107
辻仁成著「白仏」	109
松本清張「在る『小倉日記』伝」の麻生作男	111
長岡輝子さんの祖母眠る浄華寺	113
柳川有縁の人々	
ジョン・レノン夫人 オノ・ヨーコさん	116
中村天風の世界	119
夏目漱石と柳川人	126
「妻の日の愛のかたみに」の池上三重子さん	132
日本人の原点求めた松永伍一	136
「まぼろしの邪馬台国」と宮崎和子さん	140
大島博さんの船頭奮闘記	143
自由民権の旗手岡田孤鹿	145
曾我祐準 陸軍士官学校初代校長	149
戦艦大和に殉じた伊藤整一大将	152
軍医の神様 後藤七郎医博	155
石川登喜治海軍造機中尉	160
権一雄著「元帥」のモデル篠倉温美	164
「星の王子さま」の名訳者・内藤濯	167
横綱雲龍と相撲名所甚句	171
生涯を相撲道に捧げた福知山	174
中島鎮男と北御門二郎	177
白秋の初恋と「紺星のおろく」	182

白秋とリンゴと江口章子	188
名産・名物・グルメ	
柳川饅頭のルーツは柳川	192
ウナギのセイロ蒸し	197
早生温州みかんのルーツ「宮川早生」	200
古式どぶろく「立花宗茂」	202
黄門様にラーメンふるまった朱舜水	205
清ちゃんラーメンと古賀徳彦さん	207
権一雄が太鼓判押した幸陽軒ラーメン	209
柳川ふるさと塾のあゆみ	211
あとがき	215

【特別展】柳川立花家の至宝

皆さんは「御花」をご存知でしょうか。この優美な名称は、江戸時代を通じて柳川を治めた藩主・立花家の別邸を表します。現在も多くの人が訪れるこの施設には、国指定名勝の庭園「松濤園」や明治初期建築の迎賓館「西洋館」などとともに、文化財を立花財を公開する「御花史料館」が存在し、立花家伝来の貴重な大名道具を今日に伝えているのです。さて、立花家を代表する当主といえるのは、戦国時代において、智勇を兼ね備えた武

将として名声を馳せた立花宗茂。大友宗麟の配下にあった宗茂は、わずかな手勢で島津の大軍に対抗し、豊臣秀吉から九州随一の名將と評価され、筑後柳川の領地を授けられました。しかし、秀吉没後の関ヶ原の合戦では西軍に属したため、領主の座を失うことになりました。ところが、徳川将軍もその器量を惜しみ、宗茂は、幸やて陸奥柳井藩に任せられ、さらには柳川藩主として二十一年ぶりに返り咲くのです。その藩主の責に満ちた波瀾万丈の生涯、あるいは遊楽や茶道などにも通じた文化人としての一面は、今なお多く歴史ファンを魅了して止みません。本展では、宗茂はもろろん、歴代藩主所用の武具や甲冑をはじめ、藩主夫人が愛した装束や婚嫁調度、あるいは茶道具、能面、能装束、絵画、文書など、国宝、重要文化財を含む多様な名品約二百点を、御花史料館の全面的な協力により紹介いたします。華麗なる大名文化の精華を、こちらゆくまでお楽しみください。



＊所蔵が明記されないものは全て御花史料館蔵



交通案内
市営地下鉄「天神駅」下車徒歩10分
西鉄電車「福岡（天神）駅」下車徒歩12分
西鉄バス博多駅（博多口Aのりば）から44-301・302・303・305系統等で「天神北」下車徒歩5分、または「天神ソラリアステージ前2A」から25・80・90系統等で「市民会館前」下車徒歩2分
福岡都市高速「天神北」または「築港」ランプから3分 美術館敷地内に専用駐車場があります。
 館内に身障者用トイレ、車椅子、ベビースト、ペニーカーがあります。

天神の美術館
福岡県立美術館
 FUKUOKA PREFECTURAL MUSEUM OF ART
 福岡市中央区天神5丁目2-1（須崎公園内）
 tel 092-715-3551
 http://fpmahs1.fpart-unet.ocn.ne.jp/



福岡県柳川市（墨文）江戸時代初期 福岡県（創立福岡県史料館）蔵

平成21年 2009年
1月10日(土)・2月15日(日)
 月曜日休館（1月12日は開館）、翌日火休館
 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

- **記念講演会** 事前申込
「守るということ」
 立花宗鑑氏（立花家十七代当主・御花史料館長）
 1月24日（土）14時
 4階視聴覚室 人数：80人 参加無料
- **ワークショップ** 事前申込
ミニ「さげもん」をつくろう！
 柳川のつるし標として親しまれている「さげもん」。古来、女の子の初節句に、無事な成長を願って飾られてきました。柳川市婦人会の皆さんに御指導いただきながら、小さな「さげもん」をつくってみましょう。（つくった「さげもん」は本展会期中展示し、終了後に返送します。）
 1月18日（日）13時～16時頃 4階視聴覚室
 人数：25人（対象：小学生5年生以上。ただし、針の扱いに慣れない児童は、保護者同伴でお願いします。）参加費：1人1,700円（材料費、作品送料込、参加者には招待券を1枚プレゼント）
 協力：柳川雛祭り実行委員会
 参加方法：当館学芸課まで電話かFAX、またはe-mailで、①または②のご希望と、③参加者氏名、④連絡先（住所、電話、FAX、e-mail）、⑤年齢（ワークショップのみ）をお知らせください。（電話 092-715-3551、FAX 092-715-3552、e-mail fpart-g@lime.ocn.ne.jp）
- **関連企画展のお知らせ**
御花史料館
 福岡県柳川市新外町1 TEL 0944-73-2189
企画展「祝いのかたち—ひな飾りと婚嫁調度—」
 第1期：平成20年12月20日(土)～平成21年2月9日(月)
 第2期：2月11日(水・祝)～4月3日(金)
 会期中無休：9時～18時
 御花入館料：一般500円、高校生300円、小中学生200円
 （史料館の他、松濤園や西洋館なども観覧可。なお、「柳川・立花家の至宝」展入場券の半券を持参されると、4月3日までに限り割引料金が入館できます。）
- **柳川古文書館**
 柳川市隈町71-2 TEL 0944-72-1037
企画展「立花家の歴史II 伯爵立花家の近代」
 1月6日(火)～2月15日(日)
 会期中休館日：1月13日(火)、19日(月)、26日(月)、29日(水)、2月2日(月)、9日(月)
 9時30分～16時30分（入館は16時まで）
 入場無料



Treasures of the Daimyo TACHIBANA

【特別展】柳川立花家の至宝

平成21年 2009年
1月10日(土)・2月15日(日)
 月曜日休館（1月12日は開館）、翌日火休館
 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

● **御花トーク**
「大名道具—秘められた物語—」
 植野かおり氏（御花史料館学芸文化課長）
 1月31日（土）14時～ 4階視聴覚室 参加無料

● **「立花家と能」** 才藤あさぎ氏（御花史料館学芸員）
 2月7日（土）14時～ 4階視聴覚室 参加無料

● **担当学芸員によるギャラリートーク**
1月12日（月・祝）、2月8日（日） 14時～
 4階展覧会場 参加無料、ただし当日の入場券が必要

● **AQAプロジェクトによるギャラリートーク**
「見つけよう！御道具が語り出す瞬間」
 ＊美術史を学ぶ学生が、作品を前に見どころをお話します。
 1月25日（日）、2月1日（日）、11日（水・祝）、14日（土）14時～ 4階展覧会場 参加無料、ただし当日の入場券が必要
 一 AQAプロジェクトとは— 大学とアート、そして美術館との新たな関係を模索する九州大学生によるアートプロジェクトです。
 （http://blog.livedoor.jp/aqa_art/）

● **柳川古文書館**
 柳川市隈町71-2 TEL 0944-72-1037
企画展「立花家の歴史II 伯爵立花家の近代」
 1月6日(火)～2月15日(日)
 会期中休館日：1月13日(火)、19日(月)、26日(月)、29日(水)、2月2日(月)、9日(月)
 9時30分～16時30分（入館は16時まで）
 入場無料

天神の美術館
福岡県立美術館
 福岡市中央区天神5丁目2-1（須崎公園内）
 tel 092-715-3551
 http://fpmahs1.fpart-unet.ocn.ne.jp/

福1、福2、福3、福4、福5、福6、福7、福8、福9、福10、福11、福12、福13、福14、福15、福16、福17、福18、福19、福20、福21、福22、福23、福24、福25、福26、福27、福28、福29、福30、福31、福32、福33、福34、福35、福36、福37、福38、福39、福40、福41、福42、福43、福44、福45、福46、福47、福48、福49、福50、福51、福52、福53、福54、福55、福56、福57、福58、福59、福60、福61、福62、福63、福64、福65、福66、福67、福68、福69、福70、福71、福72、福73、福74、福75、福76、福77、福78、福79、福80、福81、福82、福83、福84、福85、福86、福87、福88、福89、福90、福91、福92、福93、福94、福95、福96、福97、福98、福99、福100

賛助金のお振込方法

① 同封の郵便振替用紙による

② 銀行振込による

銀行名 三菱東京UFJ銀行 銀行コード(0005) 支店名 駒込支店 店コード(061)
普通預金
口座番号 1073673
口座名 伝習館東京同窓会

いづれのお振込の場合にも必ず回生又は卒業年度をお書き下さい。

広告募集

チラシ広告

対象Ⅱ東京同窓会会員向けに製品・商品営業内容をPR、販売したい方。

○チラシ三千部を作成し(フォーム自由)事務局宛

送付下さい。会員への会報送付時に同封郵送します。

○広告代金Ⅱ一件につき弐万円を賛助金として頂きます。

会員の皆様からも、希望業者の方をどしどしご紹介下さい。

募集中!

1. 表紙絵・表紙用写真

2. 原稿—伝習館OBならダッデンヨカバンモ

○テーマ—自由(同窓会報にふさわしいもの)
小説・随筆・詩・短歌・俳句・川柳、絵画・写真・絵手紙、書など

○字数制限なし(極力四〇〇字詰め(20×20) 原稿用紙使用)
写真・絵・カット添付可

○表題・投稿者氏名・卒業年度・総字数を書いて下さい。

—原稿送付先—

〒344・0032

春日部市備後東8・8・32

伝習館東京同窓会 小野 善睦 行

☎・FAX 048・735・2431

編集後記

○前期高齢者の方々に「私の健康法・趣味」についてご投稿を呼びかけた処多数玉稿を頂き有難うございました。

○「東京同窓会の歩み—その9—」は休載。次号からまた連載の予定です。

○次号(第10号)表紙絵・写真募集中です。

○現在の編集委員は次の通りです。

小野 善睦(高2)

内山 秀生(高10)

永倉(跡部)素子(高10)

江崎 正直(高2)

副会長 松永 肅(高5)

会長 原田(立花)万紗子(高13)

発行責任者 江崎正直

〒156・0043

東京都世田谷区松原3・39・

25・801



伝習館東京同窓会事務局

〒170-0003 東京都豊島区駒込3丁目3-19 千鳥屋方

TEL 03(3915)0865 FAX 03(3918)8139

http://densyukan-tokyo.jp/

賛助金のお振込方法

① 同封の郵便振替用紙による

② 銀行振込による

銀行名 三菱東京UFJ銀行 銀行コード(0005) 支店名 駒込支店 店コード(061)

普通預金

口座番号 1073673

口座名 伝習館東京同窓会

いづれのお振込の場合にも必ず回生又は卒業年度をお書き下さい。

伝習館東京同窓会学年幹事名簿 平成20年10月現在

卒業年次	氏名	卒業年次	氏名	卒業年次	氏名
中学第48回	宮本弘道	第7回	田中敬之助	第22回	北原富美男
同上	中野貞幸	同上	龍 弘道	第23回	坂本智臣
中学第49回		第8回	樋口誠佑	同上	成田八重子(成田)
中学第50回		第9回	石橋淑子(古沢)	同上	樋口貴美子(田上)
中学第51回	松田 含(星野)	同上	原田光紀	同上	佐竹優子(池上)
中学第52回		第10回	内山秀生	第24回	酒見和平
中学第53回	古賀和典	同上	永倉素子(跡部)	同上	笹子幸子(川津)
同上	木下憲男	第11回	北原 博	第25回	
中学第54回	浅山親司	同上	永尾弘行	第26回	
同上	富重克巳	第12回	小野アケミ(岸川)	第27回	
中学第55回	江崎和夫	第13回	田中利道	第28回	吉開孝人
同上	小泉祐一郎	同上(副会長)	原田万紗子(立花)	同上	中島眞二
中学第56回	鬼丸敏男	第14回	石橋俊一	第29回	
同上	成清良孝	同上	吉田節子(堤)	第30回	橋爪政男
同上	永井俊一	第15回		同上	小野弘美(中山)
高女第45回	石橋佳香(石橋)	第16回	梶島正司	第31回	
高校第1回	永江政勝	同上	安倍環江(松藤)	第32回	柴田雅秀
同上	増尾義勝	同上	水澤昭子(田中)	同上	大山 恵(相浦)
第2回	石崎知見	第17回	宇木博巳	同上	守谷由佳(富重)
(会長)	江崎正直	同上	北島文之	同上	森 雅宣
(編集委員長)	小野善睦	同上	下吹越智佳子(横山)	第33回	廣松崇人
第3回	酒井清行	同上	藤木清勝	第34回	
同上	志牟田徹	同上	浦川邦憲	第35回	山口英治
第4回	荒井健之輔	第18回	福山博彰	同上	橋本知彦
同上	丸勢正夫	同上	十時理展	第36回	松藤 亘
第5回	岸 栄洋	第19回	芹川季代子(立花)	第37回	江口一元
(副会長)	松永 肅	第20回	高巢和登	第50回	河内慎治
第6回	石橋 修	第21回	西原正道	第51回	大曲由起子
同上(会計)	荻島直記	同上	白谷政則	第59回	川口 惇

幹事未選出の学年は至急選出して事務局までご連絡下さい。

「筑後川昇開橋」

国重要文化財・社団法人日本機械学会認定「機械遺産」

——昭和62年頃、国鉄佐賀線健在の頃の写真——

提供者・高2 / 江頭孝夫氏

